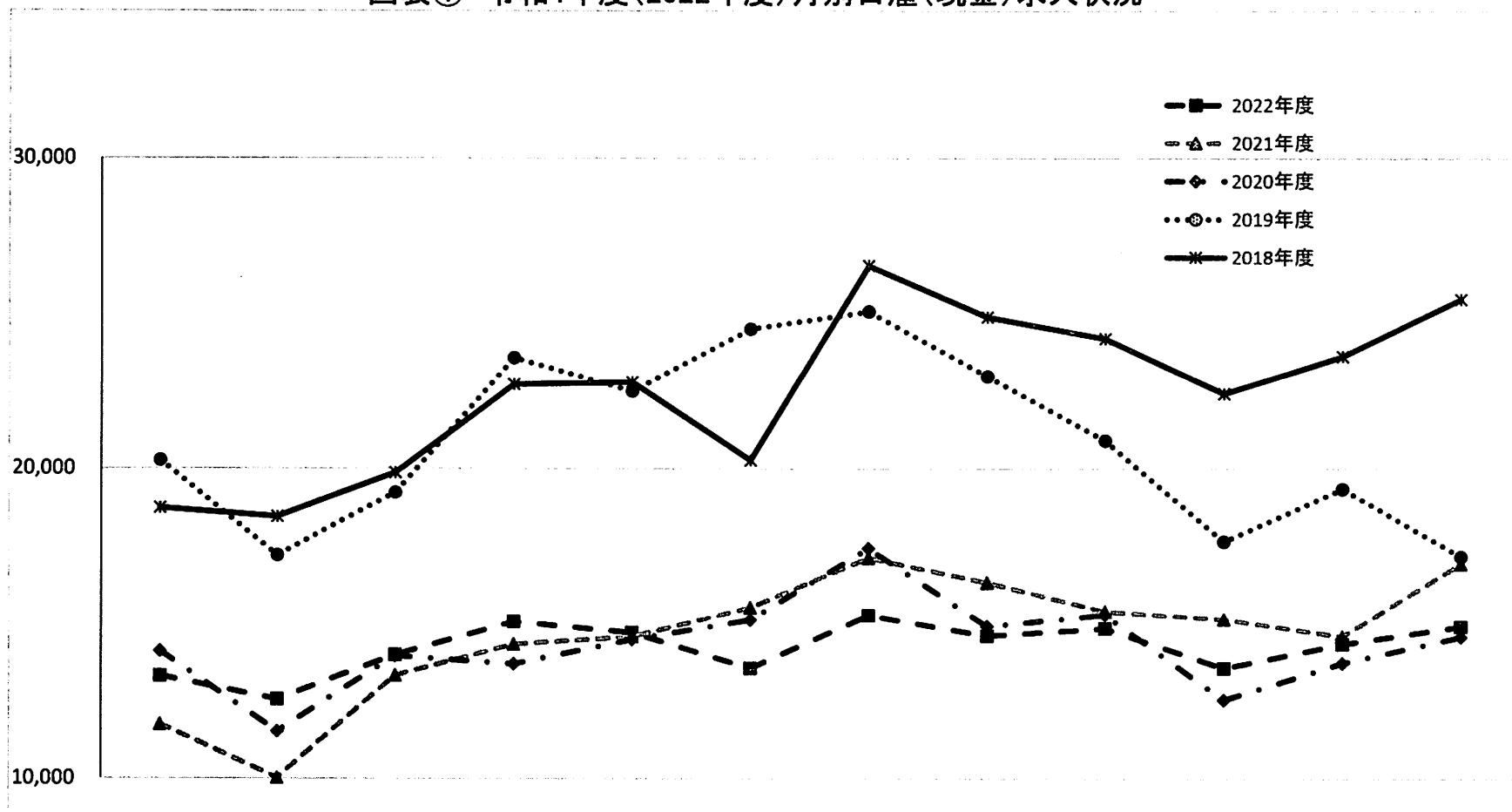
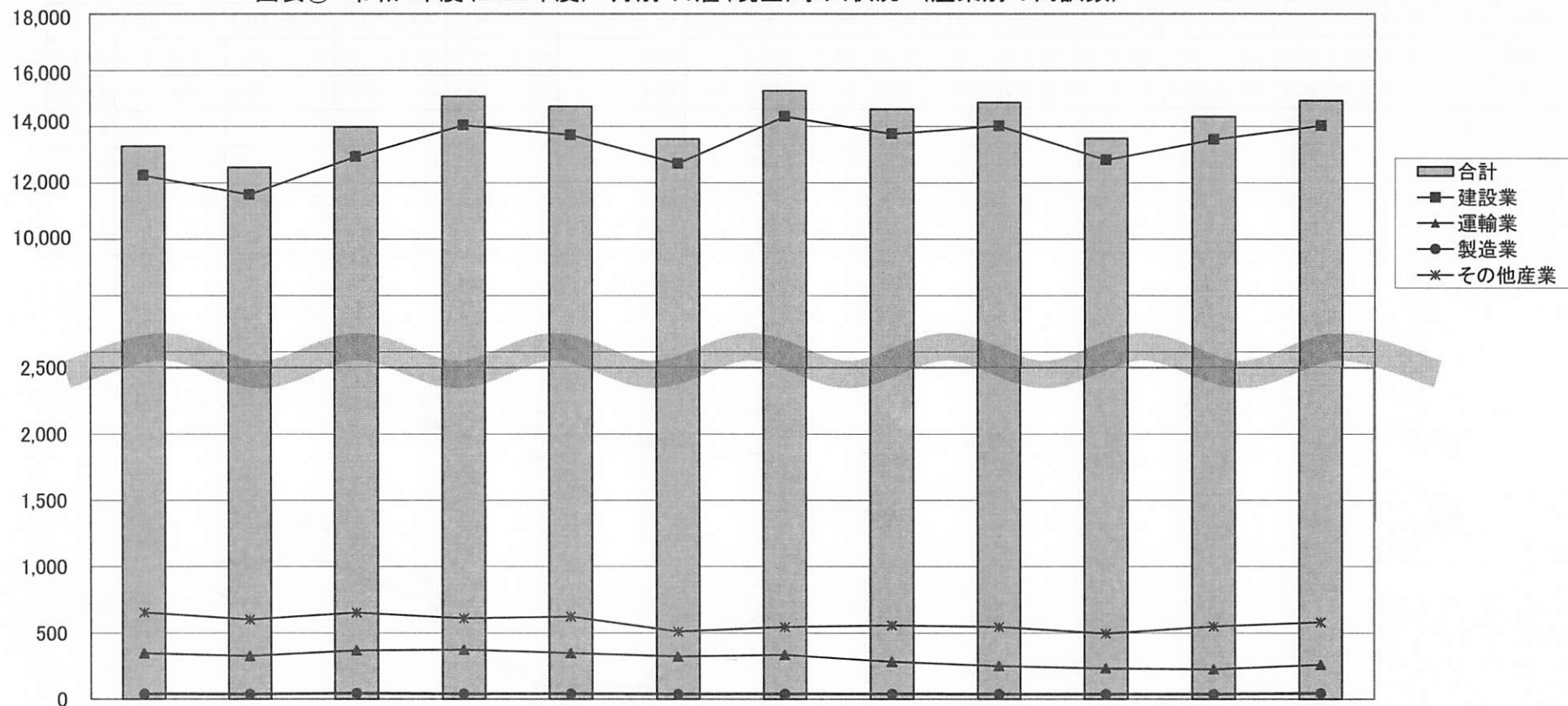


図表① 令和4年度(2022年度)月別日雇(現金)求人状況



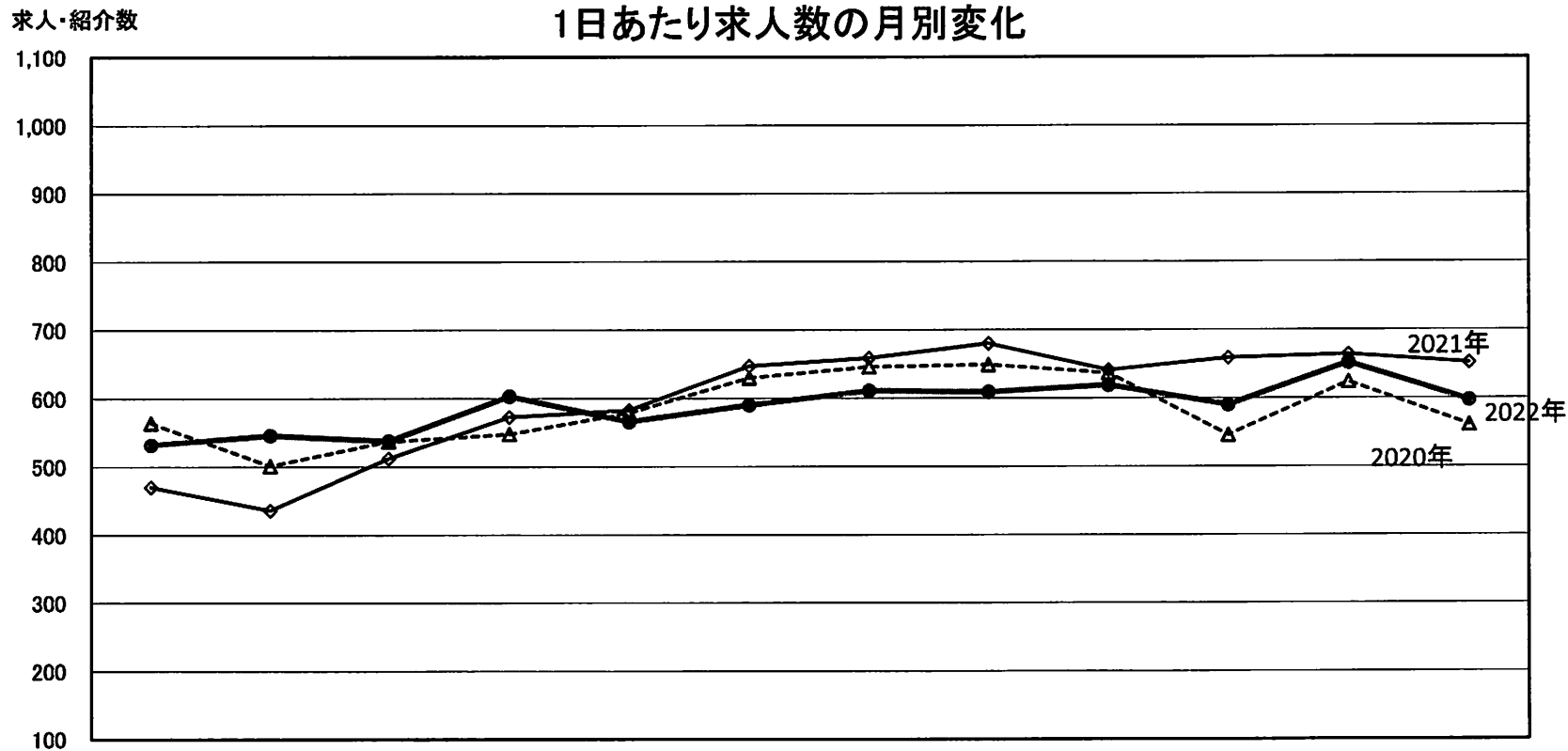
	4 月		5 月		6 月		7 月		8 月		9 月		1 0 月		1 1 月		1 2 月		1 月		2 月		3 月		年間合計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
2022年度	1,453	13,310	1,316	12,555	1,526	13,991	1,530	15,067	1,508	14,710	1,352	13,562	1,494	15,273	1,402	14,614	1,402	14,853	1,243	13,576	1,343	14,350	1,566	14,915	17,135	170,776
2021年度	1,363	11,751	1,219	10,017	1,479	13,323	1,475	14,336	1,418	14,576	1,455	15,519	1,648	17,124	1,568	16,331	1,434	15,395	1,339	15,155	1,305	14,598	1,675	16,939	17,378	175,064
2020年度	1,538	14,102	1,097	11,525	1,420	13,956	1,447	13,701	1,446	14,485	1,508	15,122	1,726	17,432	1,539	14,923	1,482	15,294	1,253	12,550	1,418	13,732	1,628	14,577	17,502	171,399
2019年度	2,559	20,258	2,182	17,194	2,193	19,225	2,344	23,569	2,171	22,489	2,317	24,498	2,509	25,064	2,145	22,977	2,046	20,905	1,628	17,651	1,817	19,358	1,782	17,173	25,693	250,361
2018年度	2,425	18,717	2,344	18,440	2,428	19,868	2,529	22,708	2,550	22,779	2,103	20,267	2,688	26,541	2,473	24,889	2,359	24,196	2,272	22,421	2,364	23,624	2,563	25,470	29,098	269,920

図表② 令和4年度(2022年度) 月別 日雇(現金)求人状況 (産業別の内訳数)

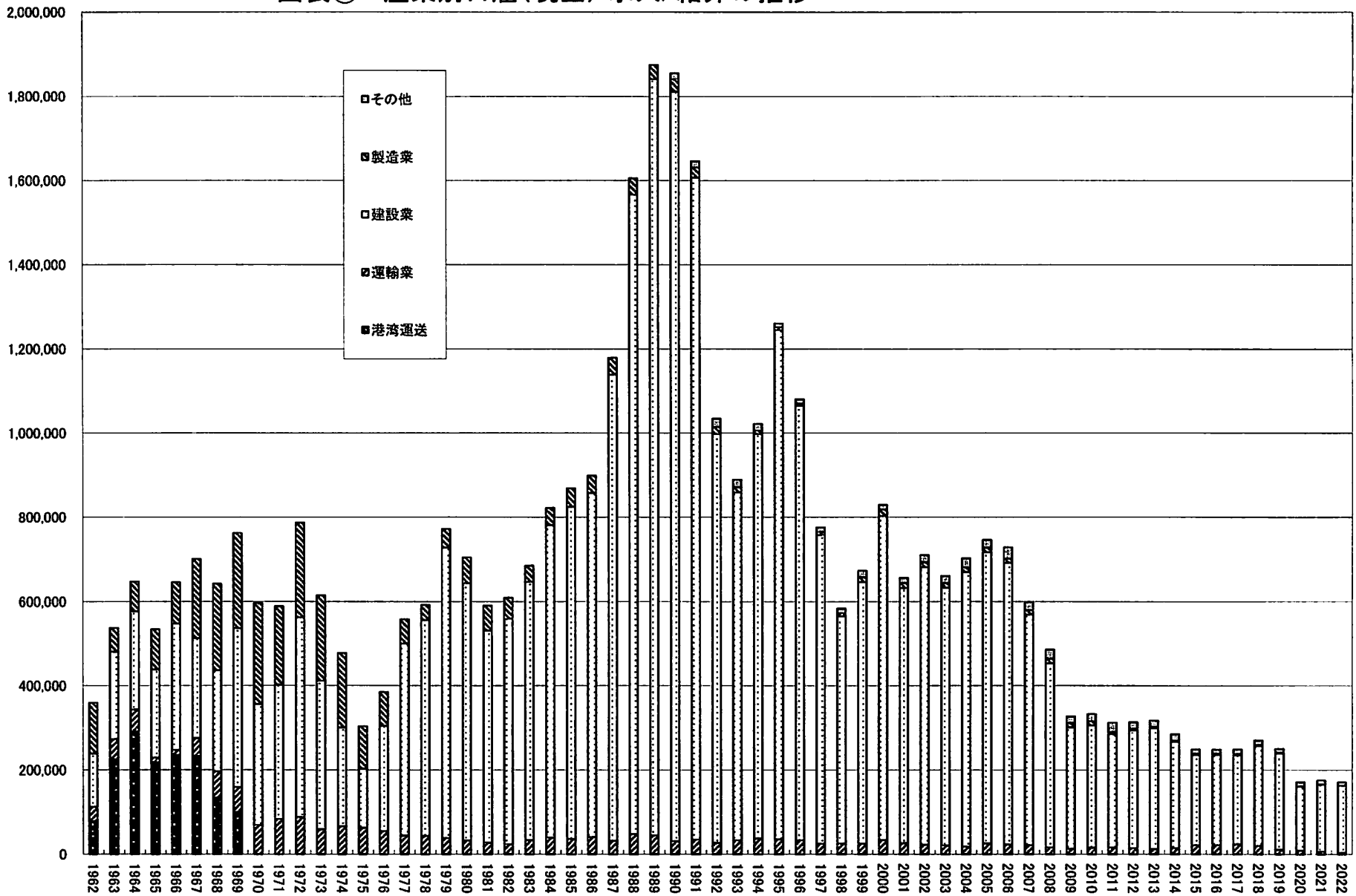


	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		年間合計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
運輸業	70	347	65	328	74	368	70	374	69	349	65	324	70	336	68	284	65	251	65	233	63	227	73	261	817	3,682
2021年度	96	738	64	539	74	622	70	573	72	574	68	520	73	572	68	540	50	274	68	315	49	244	74	552	826	6,063
建設業	1,300	12,268	1,175	11,587	1,370	12,925	1,385	14,043	1,364	13,696	1,237	12,689	1,371	14,352	1,282	13,733	1,286	14,019	1,129	12,809	1,232	13,536	1,438	14,029	15,569	159,686
2021年度	1,186	10,142	1,078	8,694	1,317	11,806	1,327	12,959	1,265	13,266	1,315	14,227	1,493	15,769	1,421	15,044	1,312	14,487	1,188	14,105	1,172	13,585	1,511	15,598	15,585	159,682
製造業	20	40	19	38	22	44	20	40	21	42	19	38	20	40	20	40	19	38	19	38	19	38	22	44	240	480
2021年度	21	42	18	36	22	44	20	40	21	42	20	40	21	42	20	40	18	45	20	133	18	126	22	44	241	674
その他産業	63	655	57	602	60	654	55	610	54	623	31	511	33	545	32	557	32	545	30	496	29	549	33	581	509	6,928
2021年度	60	829	59	748	66	851	58	764	60	694	52	732	61	741	59	707	54	589	63	602	66	643	68	745	726	8,645
合計	1,453	13,310	1,316	12,555	1,526	13,991	1,530	15,067	1,508	14,710	1,352	13,562	1,494	15,273	1,402	14,614	1,402	14,853	1,243	13,576	1,343	14,350	1,566	14,915	17,135	170,776
2021年度	1,363	11,751	1,219	10,017	1,479	13,323	1,475	14,336	1,418	14,576	1,455	15,519	1,648	17,124	1,568	16,331	1,434	15,395	1,339	15,155	1,305	14,598	1,675	16,939	17,378	175,064

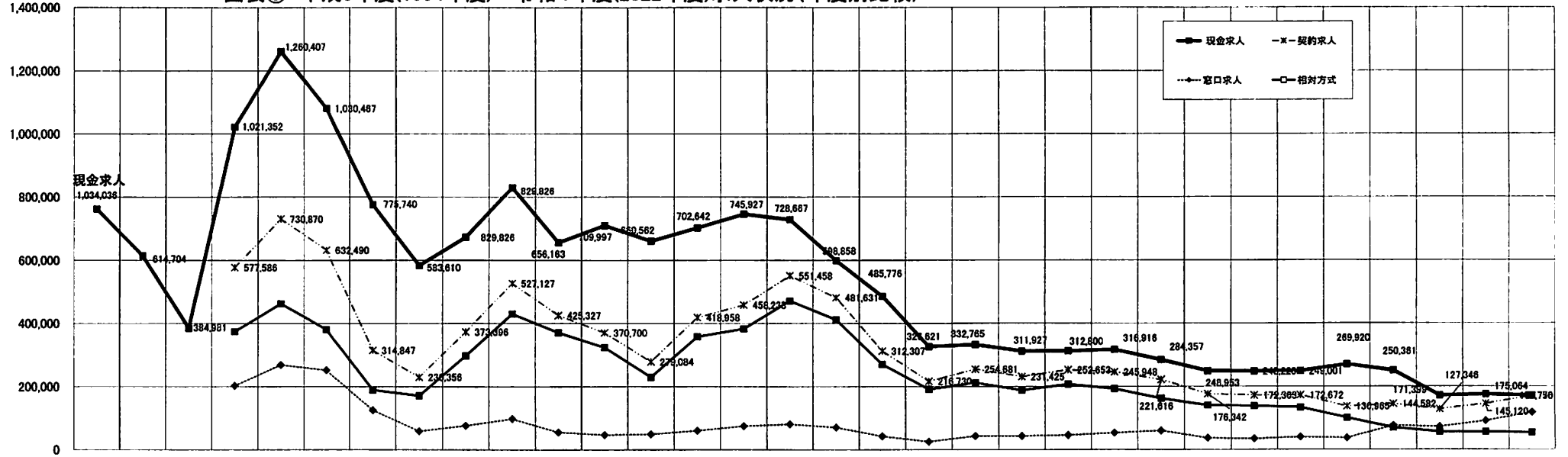
図表③ 令和4年度(2022年度) 現金求人状況  
1日あたり求人数の月別変化



図表④ 産業別日雇(現金) 求人/紹介の推移

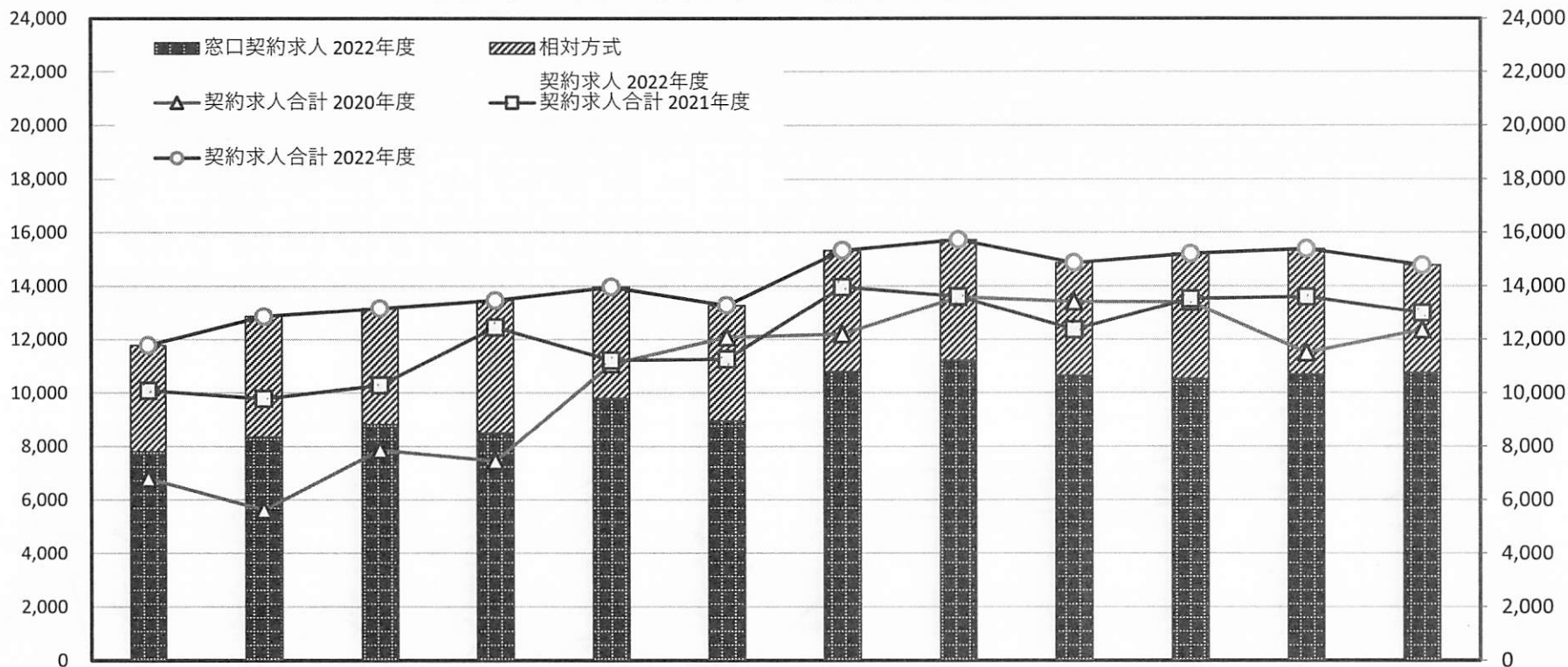


図表⑤ 平成6年度(1994年度)～令和4年度(2022年度)求人状況(年度別比較)



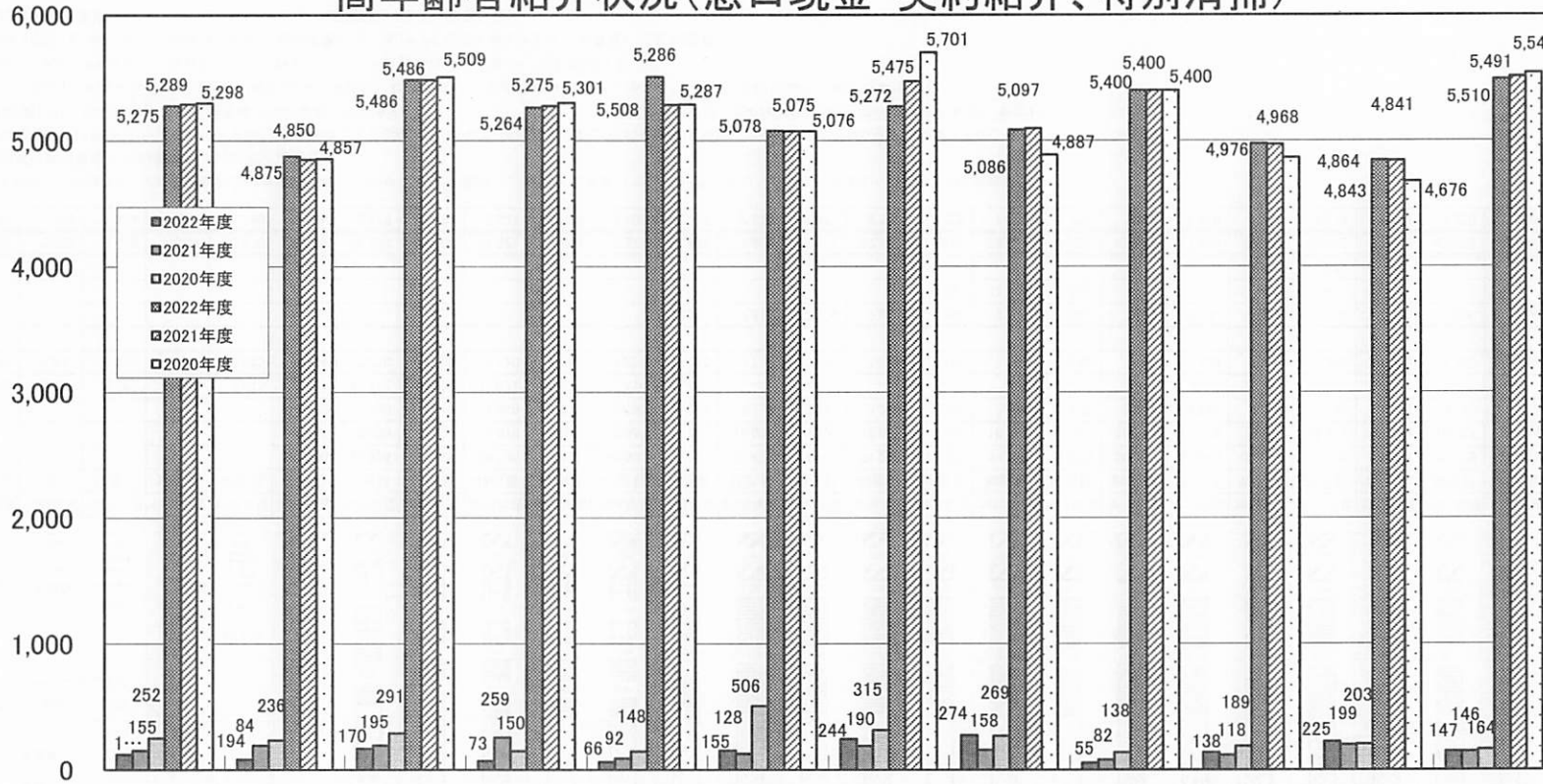
	1999・昭和44	1973・昭和48	1976・昭和51	1994 平成6	1995 平成7	1996 平成8	1997 平成9	1998 平成10	1999 平成11	2000 平成12	2001 平成13	2002 平成14	2003 平成15	2004 平成16	2005 平成17	2006 平成18	2007 平成19	2008 平成20	2009 平成21	2010 平成22	2011 平成23	2012 平成24	2013 平成25	2014 平成26	2015 平成27	2016 平成28	2017 平成29	2018 平成30	令和元年	令和2年	2020 令和3年	2022 令和4年
現金求人	781,987	614,704	384,981	1,021,352	1,260,407	1,080,487	775,740	583,610	673,318	829,826	656,163	709,997	660,562	702,642	745,927	728,667	598,858	485,776	326,621	332,765	311,927	312,600	316,916	284,357	248,953	248,220	249,001	269,920	250,381	171,399	175,064	170,776
1日平均	2,110	1,703	1,066	3,031	3,740	3,225	2,351	1,901	2,186	2,703	2,144	2,313	2,145	2,289	2,430	2,374	1,951	1,658	1,120	1,136	1,061	1,074	1,085	971	850	850	853	928	863	585	598	568
契約求人				577,588	730,670	632,490	314,847	230,356	373,396	527,127	425,327	370,700	279,084	418,958	458,238	551,458	481,631	312,307	216,730	254,681	231,425	252,653	245,948	221,616	176,342	172,363	172,672	138,965	144,582	127,346	145,120	169,750
窓口求人				203,255	268,672	251,984	125,223	58,731	75,781	97,231	54,756	46,701	49,018	60,580	75,039	80,632	70,106	42,172	25,338	42,995	42,918	45,660	52,852	59,428	36,143	34,247	39,574	36,736	75,272	71,917	90,040	116,885
相対方式				374,331	482,198	380,526	169,624	171,825	297,615	428,896	370,571	323,999	230,066	358,378	383,199	470,826	411,525	270,135	191,392	211,686	188,507	206,993	193,096	162,168	140,199	138,116	133,098	100,229	69,310	55,429	55,080	52,885
求人合計				1,598,938	1,991,277	1,712,957	1,090,567	813,866	1,048,714	1,356,953	1,081,490	1,080,697	939,846	1,121,600	1,204,165	1,280,125	1,080,489	798,063	543,351	587,446	543,352	565,453	562,894	505,973	425,295	420,583	421,673	406,885	394,943	288,745	320,184	340,526

図表⑥ 令和4年度（2022年度）契約雇用求人状況



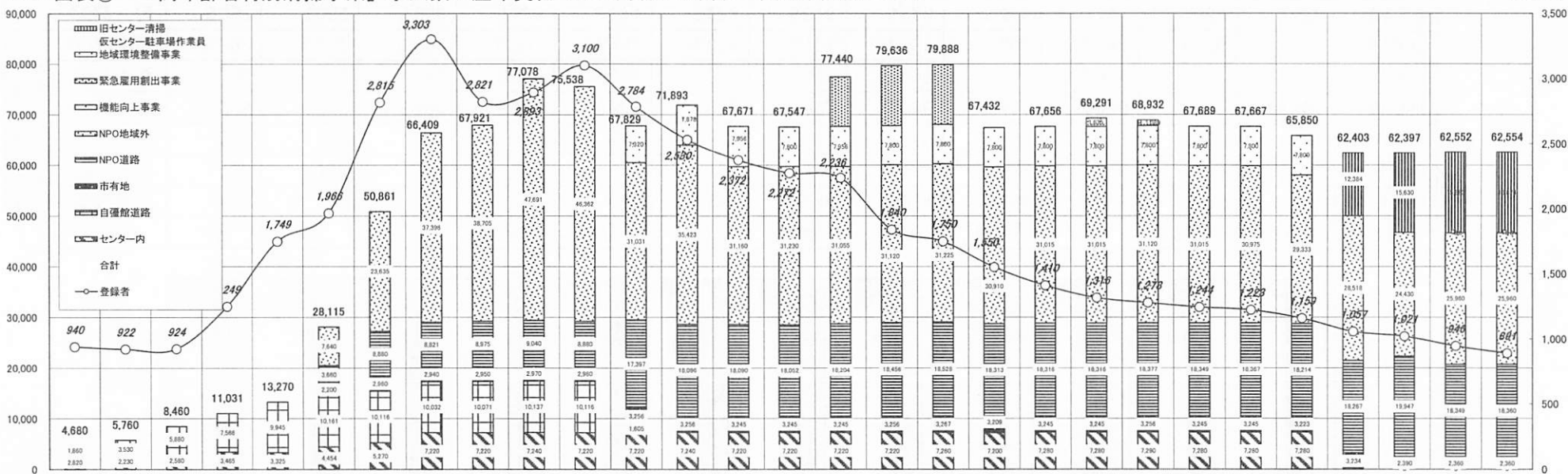
		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
窓口契約求人	2022年度	7,810	8,352	8,829	8,497	9,793	8,958	10,793	11,214	10,651	10,530	10,695	10,743	116,865
	2021年度	5,530	6,359	6,055	7,940	6,655	6,825	9,098	8,670	7,583	8,420	8,655	8,250	90,040
	2020年度	3,735	2,687	3,809	3,905	6,600	7,500	6,410	7,470	7,481	7,820	7,355	7,145	71,917
相対方式 契約求人	2022年度	3,965	4,505	4,325	4,965	4,165	4,315	4,530	4,509	4,212	4,675	4,687	4,032	52,885
	2021年度	4,560	3,420	4,235	4,505	4,560	4,435	4,860	4,935	4,780	5,110	4,940	4,740	55,080
	2020年度	3,070	2,935	4,043	3,545	4,475	4,580	5,780	6,121	5,935	5,580	4,155	5,210	55,429
契約求人合計	2022年度	11,775	12,857	13,154	13,462	13,958	13,273	15,323	15,723	14,863	15,205	15,382	14,775	169,750
	2021年度	10,090	9,779	10,290	12,445	11,215	11,260	13,958	13,605	12,363	13,530	13,595	12,990	145,120
	2020年度	6,805	5,622	7,852	7,450	11,075	12,080	12,190	13,591	13,416	13,400	11,510	12,355	127,346

図表⑦ 令和2年度(2020年度)～令和4年度(2022年度)  
高年齢者紹介状況(窓口現金・契約紹介、特別清掃)



		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
窓口現金契約紹介	2022年度	122	84	170	73	66	155	244	274	55	138	225	147	1,753
	2021年度	155	194	195	259	92	128	190	158	82	118	199	146	1,916
	2020年度	252	236	291	150	148	506	315	269	138	189	203	164	2,861
特別清掃	2022年度	5,275	4,875	5,486	5,264	5,508	5,078	5,272	5,086	5,400	4,976	4,843	5,491	62,554
	2021年度	5,289	4,850	5,486	5,275	5,286	5,075	5,475	5,097	5,400	4,968	4,841	5,510	62,552
	2020年度	5,298	4,857	5,509	5,301	5,287	5,076	5,701	4,887	5,400	4,864	4,676	5,541	62,397
合計	2022年度	5,397	4,959	5,656	5,337	5,574	5,233	5,516	5,360	5,455	5,114	5,068	5,638	64,307
	2021年度	5,444	5,044	5,681	5,534	5,378	5,203	5,665	5,255	5,482	5,086	5,040	5,656	64,468
	2020年度	5,550	5,093	5,800	5,451	5,435	5,582	6,016	5,156	5,538	5,053	4,879	5,705	65,258

表⑧ 「高齢者特別清掃事業」 求人数の歴年変化 平成6年度(1994年度)～令和4年度(2022年度)



年度	1994年度	1995年度	1996年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	
輪巡回転数	12巡回	17巡回	21巡回	18巡回	14巡回	23巡回	31巡回	35巡回	44巡回	46巡回	43巡回	37巡回	45巡回	43巡回	46巡回	64巡回	70巡回	70巡回	65巡回	68巡回	73巡回	76巡回	80巡回	83巡回	87巡回	99巡回	107巡回	116巡回	125巡回	
NPO地域外						7,640	23,635	37,396	38,705	47,691	46,362	31,031	35,423	31,160	31,230	31,055	31,120	31,225	30,910	31,015	31,015	31,120	31,015	30,975	29,333	28,518	24,430	25,960	25,960	
NPO道路						3,660	8,880	8,821	8,975	9,040	8,880	17,397	18,096	18,090	18,052	18,204	18,456	18,528	18,313	18,316	18,316	18,377	18,349	18,367	18,214	18,267	19,947	18,349	18,360	
市有地						2,200	2,960	2,940	2,950	2,970	2,960	3,256	3,256	3,245	3,245	3,245	3,256	3,267	3,209	3,245	3,245	3,256	3,245	3,245	3,223	3,234	2,390	2,360	2,360	
自彊館道路	1,860	3,530	5,880	7,566	9,945	10,161	10,116	10,032	10,071	10,137	10,116	1,605																		
センター内	2,820	2,230	2,580	3,465	3,325	4,454	5,270	7,220	7,220	7,240	7,220	7,220	7,240	7,220	7,220	7,220	7,220	7,220	7,260	7,280	7,280	7,290	7,280	7,280	7,280	7,280				
旧センター清掃 仮センター駐車場																										12,384	15,630	15,883	15,874	
機能向上事業											7,320	7,878	7,956	7,800	7,956	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800				
緊急雇用創出事業																9,760	11,784	11,808												
地域環境整備事業																						1,635	1,089							
合計	4,680	5,760	8,460	11,031	13,270	28,115	50,861	66,409	67,921	77,078	75,538	67,829	71,893	67,671	67,547	77,440	79,636	79,888	67,432	67,656	69,291	68,932	67,689	67,667	65,850	62,403	62,397	62,552	62,554	
登録者	940	922	924	1,249	1,749	1,966	2,815	3,303	2,821	2,893	3,100	2,784	2,530	2,372	2,272	2,236	1,840	1,750	1,550	1,410	1,316	1,278	1,244	1,223	1,159	1,057	1,021	946	891	

※ 草刈作業は1999年7月、NPOの道路および地域外作業は1999年11月より開始し、機能向上事業（センターガードマン）は2005年4月～2019年3月に実施した。  
 ※ 緊急雇用創出事業は2009年度～2011年度に実施した。  
 ※ 自彊館道路にはフェスティバルゲート周辺道路清掃（1日3名、1997～2005年度）を含む。なお自彊館道路は、2005年5月よりNPO道路に吸収された。  
 ※ NPO道路には、2006年度からの地域貢献（ベンキ塗り）を含む。 ※ NPO地域外には、2007年度からの技能向上（植木剪定）を含む。  
 ※ 1995（平成7）年度～1998（平成10）年度と2010（平成22）年度以降は、年2回の登録である。2018（平成30）年度以降は、毎月登録である。  
 ※ 1996（平成8）年6月より、当日紹介、当日就労とした。それ以前は、前日紹介、翌日就労である。  
 ※ 1999（平成11）年～2012（平成24）年の「草刈作業」は、2013（平成25）年4月より「市有地」に名称変更した。  
 ※ 地域環境整備事業は2014（平成26）年5月～2016（平成28）年3月に実施した。  
 ※ 2019（令和元）年から旧センター清掃、仮センター駐車場作業員が開始し、当日就労分と翌日就労分がある。  
 ※ 地域外には、2020年度からの近隣地域外とセンター清掃を含む。 ※ 近隣地域外は2020（令和2）年8月～10月に実施した。

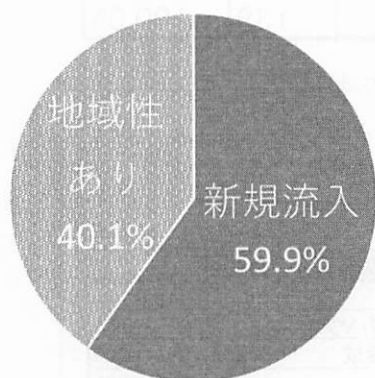


令和4年度（2022年度）総合支援まとめ

新規支援 147人

〈傾向〉

- ・新規支援は前年が82人で今年は147人となった。他機関連携（関係機関からの依頼／関係機関への依頼）ケースが目立ち68%を占めた（147人中100人）。
- ・新規流入の割合は前年が73.2%だったことに比べ今年は59.9%となった（147人中88人、図1・表1）。ただし、前年の新規流入者は82人中60人で、人数では増加している。他府県で日雇い労働をしていたが仕事なくなった、あるいは1年以内に日雇い労働を始めたなど状況は様々であった。
- ・求職のために来所した方が前年度は47.5%だったところ、今年度は56.5%となった（表2）。建設業未経験者は前年度と同じで全体の29.3%を占めた（147人中43人、図2・表3）。



(図1)

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	計
あり	0	0	1	6	14	17	18	3	59
新規	1	4	15	17	25	14	9	3	88

(表1)

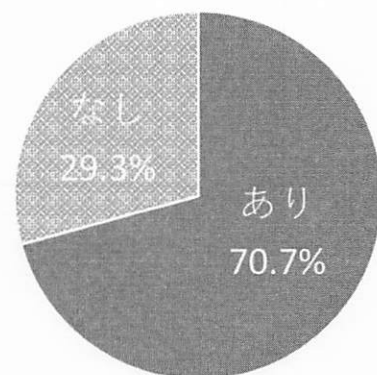
求職	83	56.5%
生活	32	21.8%
技能講習	22	15.0%
医療	9	6.0%
資格	1	0.7%
計	147	100.0%

(表2)

建設経験

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	計
あり	0	3	9	17	30	22	19	4	104
なし	1	1	7	6	9	9	8	2	43

(表3)



(図2)

〈新規支援・終結状況〉

支援の結果、仕事あるいは医療・住居・食事を確保できる状態となり、来所時の課題が解決したと判断したケース、または問題解決に至ったと判断したケースが48人、継続中のケースが99人であった。

継続支援 1450 件

初来所時の問題は解決したものの、新たに問題が発生する、もしくは来所時に抱えていた他の問題に直面した労働者が期間を空けて再来し、継続支援となるケースが複数ある。複数の問題を抱えている場合、問題解決のためにはかなりの時間を要するため、中長期的な関わりが必要となる。

〈職業紹介状況〉

新規支援対象者と前年度までに計上した継続支援対象者のうち、職業紹介に至ったケースは139件となった(表4)。なお、今年度新規登録者に対し57件の職業紹介を行った。

建設業以外(清掃、警備、介護、運輸)の職業紹介に至ったケースは55.4%(139件中77件、表4)となった。

職業紹介		
建設業	62	44.6%
清掃業	52	37.4%
警備業	13	9.4%
介護業	11	7.9%
運輸業	1	0.7%
計	139	100.0%

(表4)

2022年度総合支援の概況				2023年4月1日現在																																																																									
<b>■新規相談</b> <table border="1"> <tr> <td>新規相談件数</td> <td>147 人</td> </tr> <tr> <td>(新規相談者)平均年齢</td> <td>56.2 歳</td> </tr> <tr> <td>最年少</td> <td>19 歳</td> </tr> <tr> <td>最高齢</td> <td>88 歳</td> </tr> </table>				新規相談件数	147 人	(新規相談者)平均年齢	56.2 歳	最年少	19 歳	最高齢	88 歳	<b>関係機関との連携</b> <table border="1"> <tr> <td>三徳寮</td> <td>38</td> <td>38.0%</td> </tr> <tr> <td>サポータティブハウス</td> <td>9</td> <td>9.0%</td> </tr> <tr> <td>どん!と西成</td> <td>8</td> <td>8.0%</td> </tr> <tr> <td>社医C</td> <td>8</td> <td>8.0%</td> </tr> <tr> <td>JIKYO</td> <td>7</td> <td>7.0%</td> </tr> <tr> <td>白雪寮</td> <td>5</td> <td>5.0%</td> </tr> <tr> <td>菟まち不動産</td> <td>5</td> <td>5.0%</td> </tr> <tr> <td>釜ヶ崎支援機構</td> <td>4</td> <td>4.0%</td> </tr> <tr> <td>はぎさぼーと</td> <td>3</td> <td>3.0%</td> </tr> <tr> <td>エイチ・オー</td> <td>2</td> <td>2.0%</td> </tr> <tr> <td>西成区役所分館</td> <td>2</td> <td>2.0%</td> </tr> <tr> <td>いちよの会</td> <td>1</td> <td>1.0%</td> </tr> <tr> <td>こどもの里</td> <td>1</td> <td>1.0%</td> </tr> <tr> <td>ダルク</td> <td>1</td> <td>1.0%</td> </tr> <tr> <td>阿倍野区役所</td> <td>1</td> <td>1.0%</td> </tr> <tr> <td>西成区役所</td> <td>1</td> <td>1.0%</td> </tr> <tr> <td>保護観察所</td> <td>1</td> <td>1.0%</td> </tr> <tr> <td>トラックスホーム</td> <td>1</td> <td>1.0%</td> </tr> <tr> <td>東住吉区役所</td> <td>1</td> <td>1.0%</td> </tr> <tr> <td>小谷クリニック</td> <td>1</td> <td>1.0%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>100</td> <td>100.0%</td> </tr> </table>			三徳寮	38	38.0%	サポータティブハウス	9	9.0%	どん!と西成	8	8.0%	社医C	8	8.0%	JIKYO	7	7.0%	白雪寮	5	5.0%	菟まち不動産	5	5.0%	釜ヶ崎支援機構	4	4.0%	はぎさぼーと	3	3.0%	エイチ・オー	2	2.0%	西成区役所分館	2	2.0%	いちよの会	1	1.0%	こどもの里	1	1.0%	ダルク	1	1.0%	阿倍野区役所	1	1.0%	西成区役所	1	1.0%	保護観察所	1	1.0%	トラックスホーム	1	1.0%	東住吉区役所	1	1.0%	小谷クリニック	1	1.0%	計	100	100.0%
新規相談件数	147 人																																																																												
(新規相談者)平均年齢	56.2 歳																																																																												
最年少	19 歳																																																																												
最高齢	88 歳																																																																												
三徳寮	38	38.0%																																																																											
サポータティブハウス	9	9.0%																																																																											
どん!と西成	8	8.0%																																																																											
社医C	8	8.0%																																																																											
JIKYO	7	7.0%																																																																											
白雪寮	5	5.0%																																																																											
菟まち不動産	5	5.0%																																																																											
釜ヶ崎支援機構	4	4.0%																																																																											
はぎさぼーと	3	3.0%																																																																											
エイチ・オー	2	2.0%																																																																											
西成区役所分館	2	2.0%																																																																											
いちよの会	1	1.0%																																																																											
こどもの里	1	1.0%																																																																											
ダルク	1	1.0%																																																																											
阿倍野区役所	1	1.0%																																																																											
西成区役所	1	1.0%																																																																											
保護観察所	1	1.0%																																																																											
トラックスホーム	1	1.0%																																																																											
東住吉区役所	1	1.0%																																																																											
小谷クリニック	1	1.0%																																																																											
計	100	100.0%																																																																											
<b>■継続相談</b> <table border="1"> <tr> <td>前年度以前からの相談者</td> <td>299 人</td> </tr> <tr> <td>継続相談件数</td> <td>1450 件</td> </tr> <tr> <td>平均相談回数</td> <td>7.9 回</td> </tr> <tr> <td>最小相談回数</td> <td>1 回</td> </tr> <tr> <td>最大相談回数</td> <td>48 回</td> </tr> </table>				前年度以前からの相談者	299 人	継続相談件数	1450 件	平均相談回数	7.9 回	最小相談回数	1 回	最大相談回数	48 回	<b>居所</b> <table border="1"> <tr> <td>アパート</td> <td>58</td> <td>39.5%</td> </tr> <tr> <td>三徳寮</td> <td>32</td> <td>21.8%</td> </tr> <tr> <td>簡宿</td> <td>18</td> <td>12.2%</td> </tr> <tr> <td>野宿</td> <td>14</td> <td>9.5%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>7</td> <td>4.8%</td> </tr> <tr> <td>JIKYO</td> <td>6</td> <td>4.1%</td> </tr> <tr> <td>白雪寮</td> <td>4</td> <td>2.7%</td> </tr> <tr> <td>飯場</td> <td>4</td> <td>2.7%</td> </tr> <tr> <td>シェルター</td> <td>4</td> <td>2.7%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>147</td> <td>100.0%</td> </tr> </table>			アパート	58	39.5%	三徳寮	32	21.8%	簡宿	18	12.2%	野宿	14	9.5%	その他	7	4.8%	JIKYO	6	4.1%	白雪寮	4	2.7%	飯場	4	2.7%	シェルター	4	2.7%	計	147	100.0%																															
前年度以前からの相談者	299 人																																																																												
継続相談件数	1450 件																																																																												
平均相談回数	7.9 回																																																																												
最小相談回数	1 回																																																																												
最大相談回数	48 回																																																																												
アパート	58	39.5%																																																																											
三徳寮	32	21.8%																																																																											
簡宿	18	12.2%																																																																											
野宿	14	9.5%																																																																											
その他	7	4.8%																																																																											
JIKYO	6	4.1%																																																																											
白雪寮	4	2.7%																																																																											
飯場	4	2.7%																																																																											
シェルター	4	2.7%																																																																											
計	147	100.0%																																																																											
<b>■相談合计数</b> <table border="1"> <tr> <td>相談実人数</td> <td>446 人</td> </tr> <tr> <td>延べ相談件数</td> <td>1597 件</td> </tr> </table>				相談実人数	446 人	延べ相談件数	1597 件	<b>年齢</b> <table border="1"> <tr> <td>10～19歳</td> <td>1</td> <td>0.7%</td> </tr> <tr> <td>20～29歳</td> <td>4</td> <td>2.7%</td> </tr> <tr> <td>30～39歳</td> <td>16</td> <td>10.9%</td> </tr> <tr> <td>40～49歳</td> <td>23</td> <td>15.6%</td> </tr> <tr> <td>50～59歳</td> <td>39</td> <td>26.5%</td> </tr> <tr> <td>60～69歳</td> <td>31</td> <td>21.1%</td> </tr> <tr> <td>70～79歳</td> <td>27</td> <td>18.4%</td> </tr> <tr> <td>80～89歳</td> <td>6</td> <td>4.1%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>147</td> <td>100.0%</td> </tr> </table>			10～19歳	1	0.7%	20～29歳	4	2.7%	30～39歳	16	10.9%	40～49歳	23	15.6%	50～59歳	39	26.5%	60～69歳	31	21.1%	70～79歳	27	18.4%	80～89歳	6	4.1%	計	147	100.0%																																								
相談実人数	446 人																																																																												
延べ相談件数	1597 件																																																																												
10～19歳	1	0.7%																																																																											
20～29歳	4	2.7%																																																																											
30～39歳	16	10.9%																																																																											
40～49歳	23	15.6%																																																																											
50～59歳	39	26.5%																																																																											
60～69歳	31	21.1%																																																																											
70～79歳	27	18.4%																																																																											
80～89歳	6	4.1%																																																																											
計	147	100.0%																																																																											

## モデルケース1 刑余者

### ■来所の契機

保護観察所の誘導により来所。拘置所退所後の行き先がなく、仕事と住まいを求めて来所に至る。収容されるまでは清掃業に従事。

### ■本人の訴え

仕事を紹介して欲しい。頼れる家族がなく、行き先がない。

### ■センターの支援

- ・求職相談、物品給付、職業紹介（建設）



### ■所見・判断

本人との面談を通し、体力面も受け答えも問題なく職業紹介可能と判断。

期間の定めのない求人を希望するも、シフト調整などの連絡を取り合う手段（携帯電話等）がないため紹介ならず。しかし複数の受入協力事業所に協力を依頼したところ、A社から住み込み・一般土工・期間の定めありで受入可との回答を得た。日々の生活費に関しても交渉可能。サポーターハウス連絡協議会などの他機関に協力依頼し、安定した生活環境で求職活動することも選択肢として提示したが、本人がまずは明日の生活費の工面を優先したいと望んだため、A社に紹介した。

### ■支援後の関わり

雇用主への6か月後の追跡調査にて、就労を継続していることを確認。

## モデルケース2 女性

### ■来所の契機

福岡出身。親戚と距離を置くため来阪した70代の女性。パート労働しているが、収入のほとんどを知的障害のある姪に仕送りするため、生活費が足りないのでは他の仕事もしたいと来所。

### ■本人の訴え

年金と合わせ月17万円の収入があるが、12万円は仕送りしている。午前中はビル清掃で就労中なので、午後にできる清掃の仕事を紹介して欲しい。



### ■所見・判断

ビル清掃の登録事業所に打診するも、午後の時間帯は現場が少なく、昇り降りが多い現場はあるが体力的に難しいだろうと断られた。本人に他業種への応募を提案し、介護職への応募を希望したので、登録事業所と調整の上、紹介状発行に至った。

### ■センターの支援

求職相談、履歴書添削、面接講座、職業紹介（介護）

### ■支援後の関わり

介護の仕事に採用された。同僚とのトラブル等発生したものの、センターより就労現場の調整等依頼した結果、8か月後の追跡調査にて現在も同事業所にて就労継続中であることを確認。事業所への聞き取りや本人からの連絡を通して、安定して就労出来ているか見守りを続ける。

## モデルケース3 障がい者

### ■来所の契機

サポーターハウスより誘導を受け求職のため来所。居宅保護受給者。知的障害がある。どーん！と西成を居場所としている。10代から建設業に従事。

### ■本人の訴え

居所があるため通勤圏内の仕事を紹介してほしい。

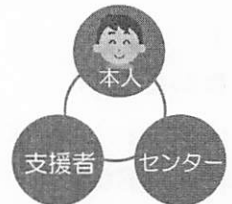


### ■所見・判断

本人との面談を通し、半福祉半就労による支援が妥当と判断。サポーターハウス及びどーん！と西成と情報共有を図り、生活全般の見守りと就労指導と就労経験提供とを役割分担しながら継続的に関わるべきという方針を確認。

### ■センターの支援

求職相談、職業紹介（建設）



### ■支援後の関わり

センターの建設の現金求人に応募しつつ、現時点では問題なく生活出来ているようである。しばらくの間は支援者や本人からの連絡を通して、安定して就労できているか見守り続ける。

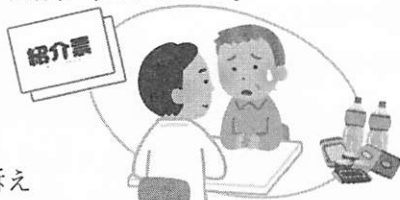
## モデルケース4 流入者

### ■来所の契機

一般企業で勤め、その間に外国支店に異動、外国人女性と結婚するもリストラに遭い帰国。年金が月6万円程度のため、リタイア後も家族を養うために働く必要があり、求職活動する中で、センターの就職応援フェアのチラシを見て来所。建設経験があり、1年前から西成に住んでいる。

### ■本人の訴え

仕事を紹介してほしい。  
明日の食事に困っている。



### ■所見・判断

高齢であり、体力面で建設現場で働くことは難しいと判断。警備、清掃、介護での就労を提案し、本人も希望したため、登録事業所に引き合わせを行った。本人が介護職を希望し、紹介状発行に至った。

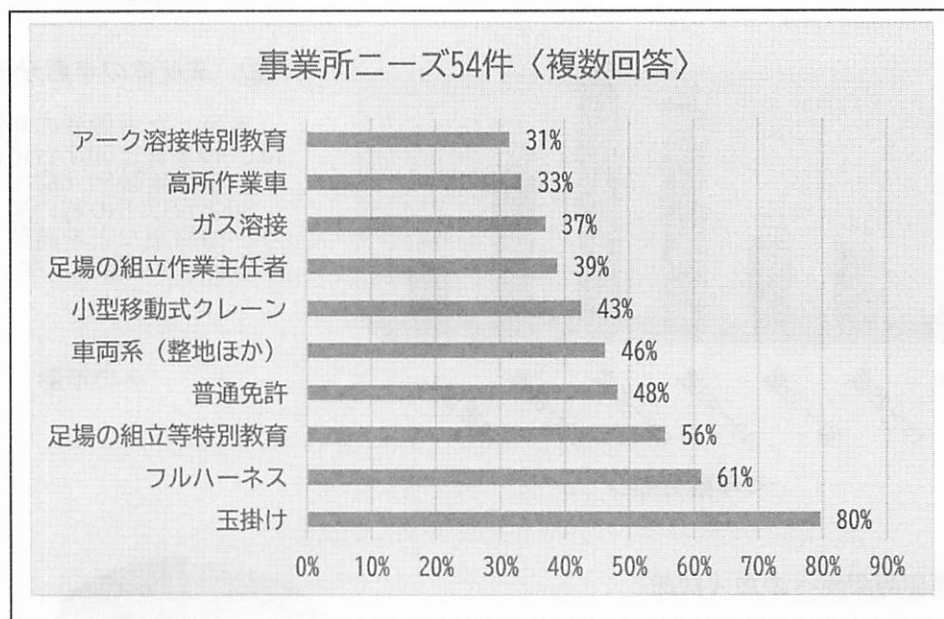
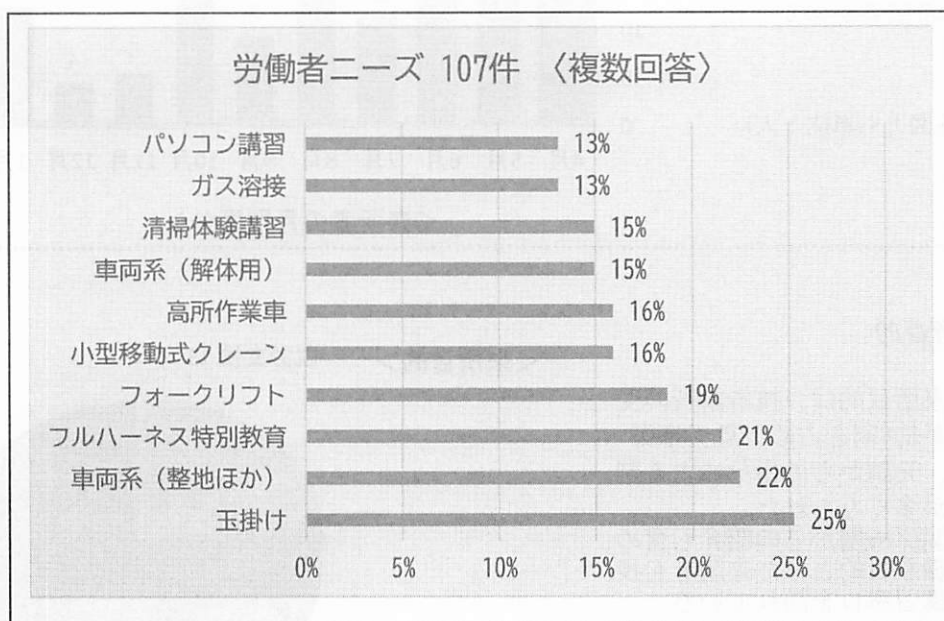
### ■センターの支援

食糧支援、求職相談、履歴書添削、面接講座  
職業紹介（介護）

### ■支援後の関わり

介護の仕事に採用された。事業所への聞取りや本人からの連絡を通して、安定して就労出来ているか見守り続ける。

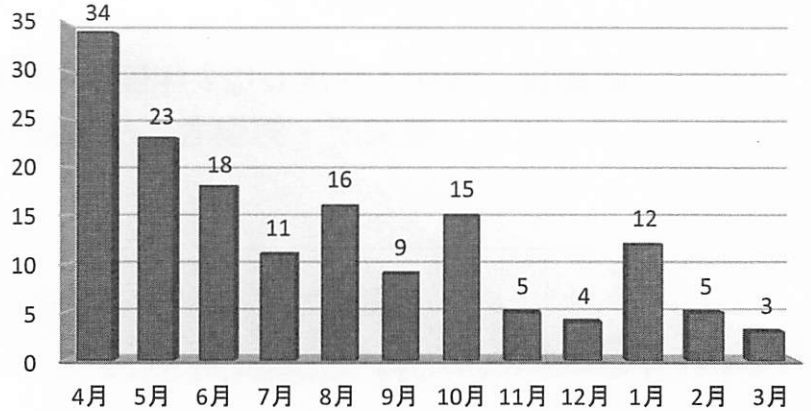
図表⑩ 令和4年度(2022年度)技能講習事業における  
事業所・労働者ニーズ調査結果



図表⑪ ○令和4年度（2022年度）技能講習新規利用者の概要○

今年度技能講習の窓口新たに訪れた労働者は155名であった。  
8月・10月・1月は職種転換型講習で他機関からの誘導もあり受講希望者が多かった。

(各図とも単位：人)



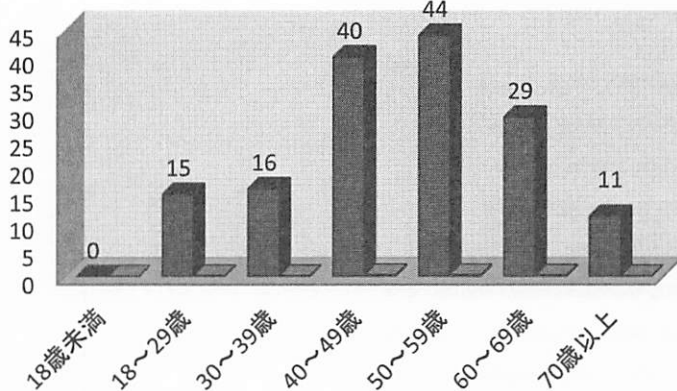
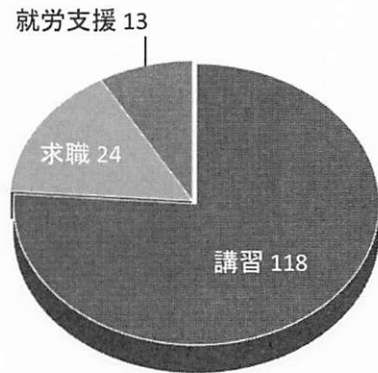
<来所者の月別区分>

① 来所目的

来所目的は、技能講習の受講が約8割を占め、就労事業所、元請からの指示による割合が多くみられた。

関係機関からの紹介も含め、求職を目的とした来所者も技能講習窓口を訪れている。

<来所目的>



<年齢分布>

② 来所者の年齢分布

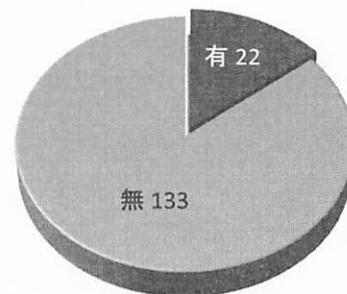
来所した労働者の年齢分布は、40才台と50才台に山があり、平均年齢50.6歳である。  
30才台以下の若い層も2割あり、清掃業などを希望する60才台以上が2割半となっている。

平均年齢 51 歳

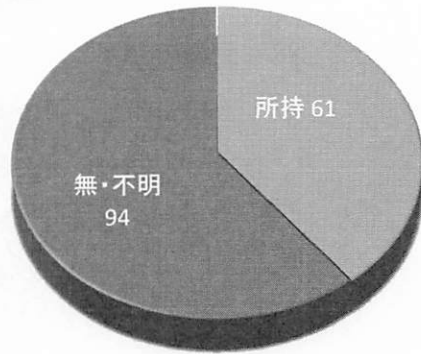
③ 日雇雇用保険への加入状況

雇用保険日雇労働被保険者手帳の所持者は14.2%となっている。

新規相談者には、雇用保険・健康保険・建退共の制度案内を行っている。



<運転免許>



④ 普通運転免許証の所持状況

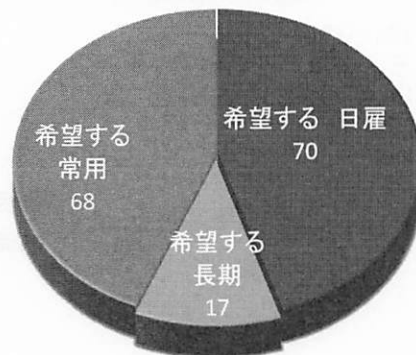
講習科目の中には普通運転免許が必要な科目がある。来所した労働者のうち免許所持者は、39.4%であった。

⑤ 職業紹介への希望

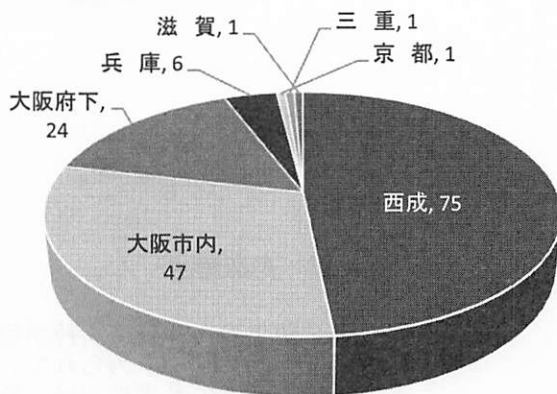
技能講習窓口では、より安定した就労へ結びつけるため、資格取得後の就労支援を行っている。

来所者の半数以上が安定した就労を希望しているが、仕事の幅を広げながら日雇の就労を希望する労働者もいる。

<職業紹介の希望>



<住所地>



⑥ 来所者の住所地

来所者の9割は大阪府在住である。地域別では、西成区の方が最も多く約半数を占める。

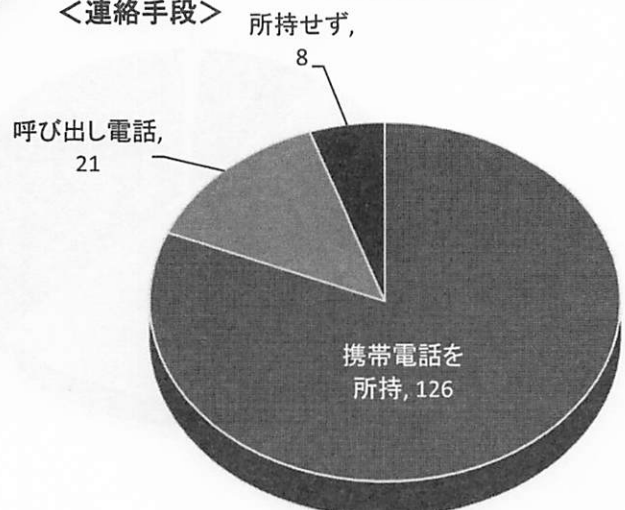
※大阪市内は西成区を除く

※大阪府下は大阪市内及び西成区を除く

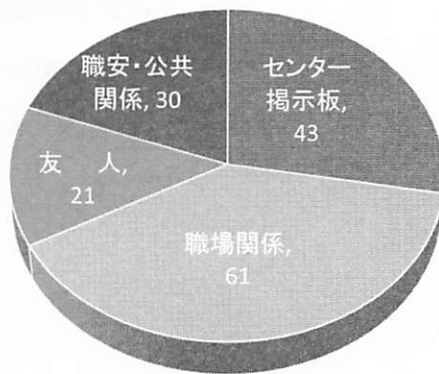
⑦ 連絡手段 (携帯電話などの所持状況)

求職活動や受講時の連絡方法で電話の所持状況を確認している。約8割が携帯電話を所持しているが、後日連絡をとってみると、不通になっている場合も多く、生活の不安定さが反映している。

<連絡手段>



<受講の経路>



⑧ 受講の経路

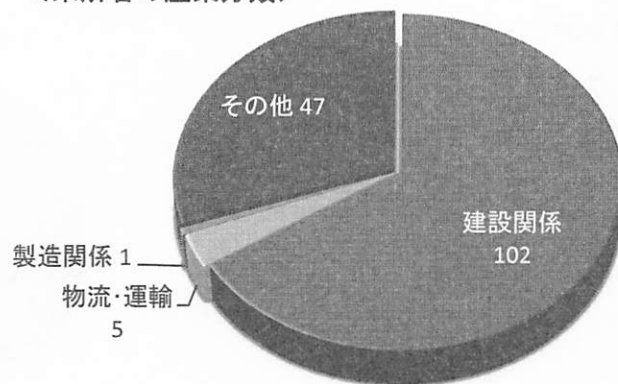
登録事業所へ講習案内パンフレットを郵送しており、約4割が職場で教えてもらったと回答している。

センター掲示板で知ったとの回答が約3割、ハローワーク等関係機関より事業の案内を受け相談に来たが約2割となっている。

⑨ 来所者の産業分類

来所者の約7割が建設・土木現場で就労している。また、その他の日雇いや派遣による製造業や物流・運輸関係に従事している方も来所している。

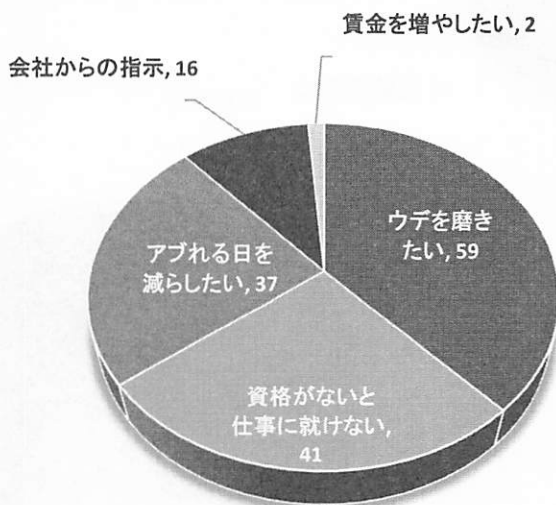
<来所者の産業分類>



⑩ 受講理由

安全衛生のため資格所持が現場や就労事業所から強く求められている。

新規来所者の受講理由は「資格がないと仕事に就けない」「腕を磨きたい」との回答が多く、仕事の幅を広げようとする者が多い。

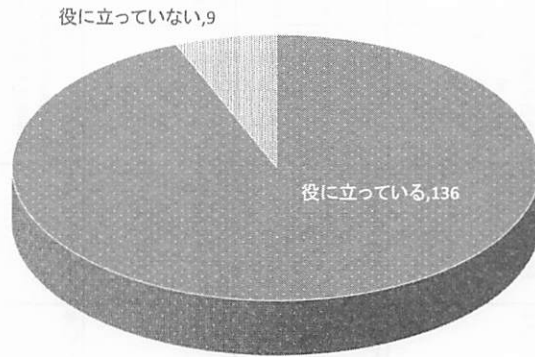




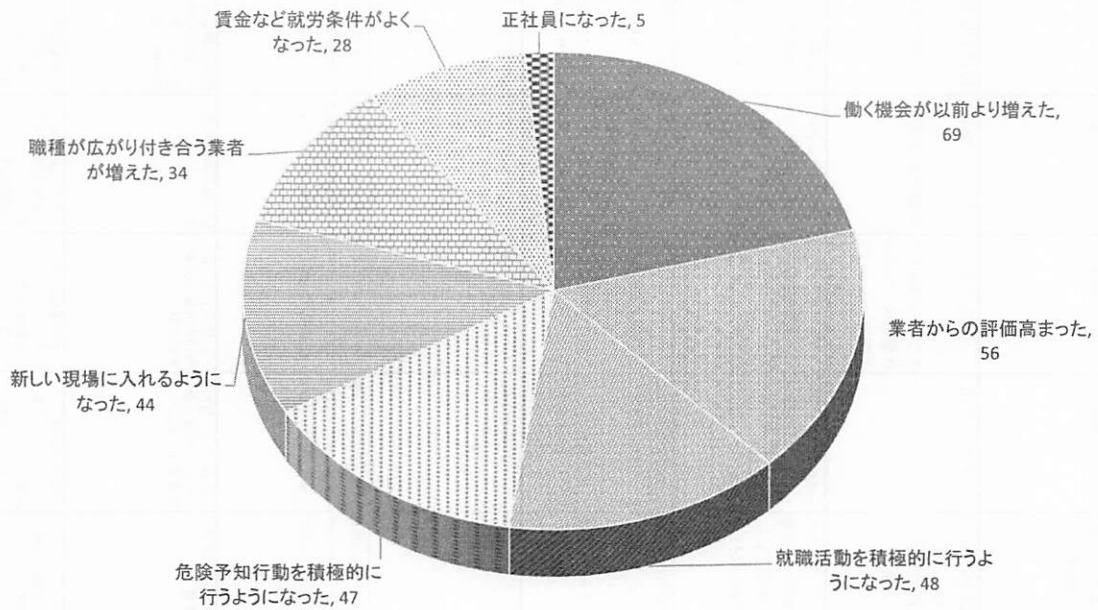
図表⑫

令和4年度(2022年度) 3ヶ月アンケート結果(回答数145)

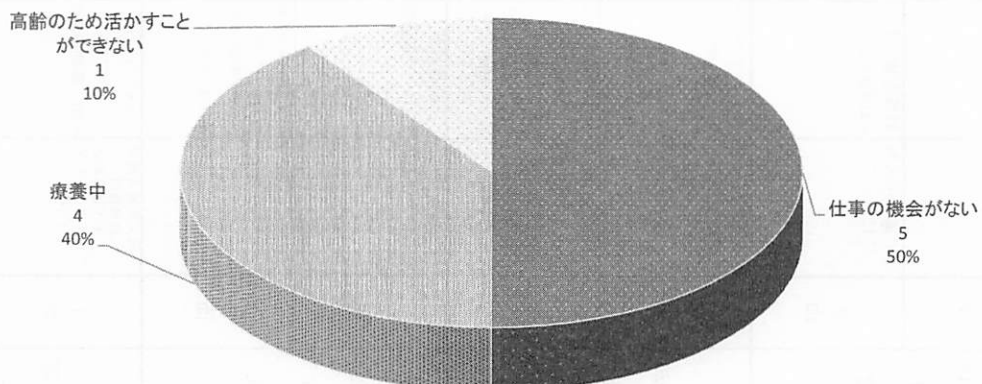
受講の効果



役に立った内訳(複数回答可)



講習が役に立たなかった理由(複数回答可)



「センターだより」 過去4年間の主要掲載記事

【2019年度(平成29年度)～2022年度(令和4年度)】

(別紙)

		4月号	5月号	6月号	7月号	8月号	9月号	10月号	11月号	12月号	1月号	2月号	3月号	常設記事
2019年度	1面	技能講習記事 資格を生かして 安定就労	宿舍調査報告記事	熱中症対策記事 (熱中症対策 グッズ)	技能講習 資格をとって安 定雇用	早朝現金求人 窓口誘導	いろんな求人あります! センターの職業紹介	消費税増税に 関する記事	建退共啓発	結核記事 井戸さん取材	技フェスを 通じて感じた 建設業の未来  代表理事挨拶	清掃体験記事	・2020年度特掲 新規受付記事 ・連合大阪 マスク奮付お礼記事 ・技能講習受託	・求人情報 ・技能講習案内 ・センターの事業案内 ・『カマヤン』 ・およびだし ・たずねびと
	2面	10連休中の対 応について	将棋告知(小) wifiが使えるように	将棋告知 環境整備事務所 新しい変化	将棋愛好者のつどい (春)報告 座談会報告 簡宿 ウォータークーラー	たそこん告知 ネックガード(川口さん) センターホームページ紹介	読書の秋  不正統計に関連した 休業補償・年金の 追加給付について	たそこん報告  将棋愛好者告知	将棋愛好者報告  三所会議報告	年末案内	川口さん 年賀状企画  システム記事	・労災啓発記事 ・無料宿泊紹介に サポーターハウス ・特掲更新記事	労働者0さんの 労災、生活相談 に関する記事	・結核検診日程 ・投稿 ・釜ヶ崎日誌 ・詰め将棋
2020年度	1面	・資格を生かして 安定就労へ ・コロナ予防記事 (澁谷)	・新型コロナウイルス 「3つの密を避けよう」	・住民票支援案内 ・定額給付金記事 ・技能講習再開記事	・コロナが与えた 建設業界への影響 (建設政策 研究所取材)	・医療センター移転 オープン記事	・緊急コロナ相談会 取材記事	・建設業界における 外国人労働者の実態 についてRink取材記事  ・就職応援フェア告知	・就職応援フェア 開催報告記事  ・秋の将棋大会報告記事	・アスベスト記事	・SHINGO★西成 取材記事	・清掃体験講習 から就職した 労働者の取材記事	・宿舍調査報告	・求人情報 ・技能講習案内 ・センターの事業案内 ・『カマヤン』 ・およびだし ・たずねびと
	2面	・労働者0氏の 労災、生活相談 に関する記事 ・環境整備変更記事 (坪根)	・新型コロナウイルス の影響による 公共料金等 支払い免除・猶予 情報	・熱中症関連記事 (コロナウイルスによる 熱中症リスクの向上 について)	・定額給付金の申請は お早めに記事  ・たそこん中止記事	・定額給付金の申請は お早めに記事  ・丸谷先生からの メッセージ記事	・マイナンバーカード 申請方法記事  ・秋の将棋大会告知	・YOLO BASE取材記事  ・秋の将棋大会告知  ・藤小の森リニューアル オープンについて記事	・定額給付金を受け取った 地域労働者の取材記事  ・秋の将棋大会告知  ・医療センター移転に 伴うお知らせ事項記事	・年末案内記事	・代表理事挨拶記事  ・谷川俊太郎氏 寄稿の詩を掲載  ・こころルーム作品掲載	・コロナ対策、 Wi-Fi環境整備実施 事業所の求人届のシール貼付案内 ・特掲更新受付案内記事 ・環境整備マスク奮付お礼記事	・宿舍調査報告 ・2021年度特掲 新規登録について ・あいりん貯蓄組合 精算業務終了記事	・結核検診日程 ・投稿 ・釜ヶ崎日誌 ・詰め将棋
2021年度	1面	技能新規3科目 についての記事	他機関紹介: Aワーク創造館	講習紹介: 介助者入門講習	・アスベスト教育制度	・YouTube特集	・YouTube特集2	・たそこんメッセージ	・将棋30周年森先生	・年末地方労・労働相談記事 ・外国人雇用セミナー報告	・借宿1万泊達成記事 ・代表理事挨拶記事		・東成初回介護従事者養成講座 受講から就労の取材記事 ・事業所座談会報告 ・就職応援フェア報告	・求人情報 ・技能講習案内 ・センターの事業案内 ・『カマヤン』 ・およびだし ・たずねびと
	2面	介護ケース報告記事	・春の将棋大会告知 ・新型コロナウイルス ワクチン接種の手順 副作用・アレルギー	・熱中症 ・事業所座談会 開催案内 ・将棋大会中止	・アスベスト労災体験 ・ネックガード熱中症対策 ・事業所座談会報告	・YouTubeつづき ・たそこん中止記事 ・就職応援フェア告知	・コロナワクチン接種 ・大阪社会福祉センター取材 ・将棋大会告知	・住まいの相談会 ・事業所座談会報告 ・就職応援フェア報告	・ひと花センター野菜作り ・将棋愛好者のつどい報告	・年末案内記事 ・新型コロナウイルス 緊急サポートプロジェクト	・天王寺動物園取材記事 ・効果的なマスクの付け方 ・臨時特別給付金案内 ・特掲更新案内		・大阪いちようの会 河田先生取材記事 ・川崎元川口国員取材記事	・結核検診日程 ・投稿 ・釜ヶ崎日誌 ・詰め将棋
2022年度	1面	・求人事業所調査 結果報告 ～人手不足解消の ための求人者の努 力とは～	・新型コロナウイルス 感染症予防 社医C工藤副院長取材	仲間はいま「堀江 日出男展」	・マンション清掃 体験講習	・応援フェア告知 イベント内容、参 加事業所の紹介	・仲間はいま：新 酒10年表彰元労働 者の取材	・竣工演奏30周年記 念	・西成労働福祉セン ター創立60周年記 念～センターの歴 史を振り返る①～	・センター即の活用 方法とは?	・西成労働福祉セン ター創立60周年記 念～センターの歴 史を振り返る②～	・特掲登録案内	・清掃体験講習受 講者の田畑氏イン タビュー	・求人情報 ・技能講習案内 ・センターの事業案内 ・『カマヤン』 ・およびだし ・たずねびと
	2面	・技能新規科目 ・講習日程	・将棋愛好者のつ どい告知	・熱中症対策 ・将棋愛好者のつ どい報告	・新型コロナウイルス 予防策「免疫力の 高め方」	・建退共啓発 ・ネックガード配 布終了 ・たそこん告知	・中途退職のポイ ント ・将棋愛好者のつ どい案内	・たそこん報告 ・事業所座談会報 告 ・就職応援フェア 報告	・将棋愛好者のつ どい報告 ・萩之茶屋文化祭 報告 ・にしなりベンチ プロジェクト	・年末案内記事 ・事業所懇談会報 告	・キリスト教協会友 代表インタビュー	・特掲現場レポ ート	・常用求人紹介の 流れ ・就職応援フェア 報告	・結核検診日程 ・投稿 ・釜ヶ崎日誌 ・詰め将棋

地域で長年日雇労働者として働いてきた M さん（71 歳）。アルコール依存症の治療を受けながら、医療や居住を支援するスタッフの方々に見守られて、10 年間お酒をやめています。今回医療機関から「表彰」を受けました。今月号では、M さんと彼を支えてきた人たちにお話を聞きました。

## ご本人に聞きました



Mさん

### 西成に来て半世紀

最初自衛隊に入ったけど、なんか違ったからすぐ辞めた。そのまま西成に来て、日雇い生活を始めた。いろんな飯場に入って、いろんな所に行ったね。手元仕事なら何でも一通りやった。手元のエキスパートやったよ。

一番良かったのは、70 年の大阪万博の頃やね。若かったし、景気も良かった。当時は 24 時間の突貫工事現場に入って、よう働いて、酒もよう飲んだ。

### お酒をやめたきっかけ

10 年程前に肺がんを患ったんが、酒をやめるきっかけ。



手術後に医師から「酒をやめないと、がんが再発しても次の手術はできませんよ。命が酒かのとちらかだよ」と言われて、酒をやめなきゃ仕方ないと思っちゃった。釜ヶ崎支援機構に相談して、今住んでいるサポータータイプハウスに世話になることになった。

### 今の楽しみは、クリニックの例会に通うこと

確かに我ながら 10 年経ってみて思うのは、酒を「やめる」ということは自分にはできなくて、酒を「止めている」という感じかなあ。

今日は飲まないでおこうか、今は飲まずにしようかと思ってるよ。いろんな人に世話になって、おかげさまで 10 年経ったという感じやね。

今、一番の楽しみは、クリニックに通ってわしがおらんと準備がでん、やれやれ」と思いながら、例会の準備を手伝ってます。

久しぶりの「仲間は今」です

## 1日1日の積み重ねで10年…

—おかげさまでいろいろな人にお世話になりました—

### 入居先オーナーYさん

Mさんと一緒に歩んできた10年間



Mさんが入居されたのは、10年前。体調を崩して大きな手術を受けた後でした。

最初はきつと、ちよつとやめてみようかなあ位の感じだったと思えます。

本当に穏やかな方で、私たちが支援する中で、そんなに困ったことはありません。うちに来てお酒をやめて、もう10年になるんですよ。

うちの入居者で

Mさんの断酒期間は最長記録です!!

今回、表彰状を額に入れてもらったので、記念撮影しました。うちでもとまると、お酒をやめる目的で入居される方が多いんです。今まで一番長くやめておられる方で最長7年でしたから、Mさんは最長記録になりますね。Mさん、とうかこれからも元気で長生きしてください。そして今のままのMさんでいてください。

### いつも周囲の人たちのことを気にかけて

Mさん、断酒10年おめでとございます。

断酒治療プログラムとテイクアハ参加することになり、通院された当初は戸惑われたことと思います。私がテイクアスタップとしてMさんと一緒に過ごしてみても、印象的なことがいくつもあります。

食事の際、Mさんは必ず他のメンバーが食事の準備が終わったのを確認した後、最後に自分のご飯をよそい、お茶などで汚れた台を拭いてから席につかれます。

また、プログラムの前後にはスタップと共に準備、片付けをしてください。

Mさんのような人柄からは、酒を飲んで泥酔している姿を想像するのはなかなか難しいんですよ。

ベテランになったから先頭をいくのではなく、他の方を気にかけて、周りを整えていかれる謙虚な姿に頭が下がります。他にも、きれいな色を組み合わせて服装を選んだり、他の方を楽しませようと小物を持ってきたり、こまやかな色鉛筆画など、私たちの生活に彩りを添えてくださるのもひそかに楽しみにしてます。

### これからも仲間の中で一日一日を重ねていってください

アルコール依存症の専門クリニックに来たからと言って、酒がやめられるわけではないですね。飲みたい気持ちが消えるわけでもありません。

これからも、断酒の歩みをとめず、仲間の中で一日一日を重ねていってください。



### 医療機関スタッフKさん

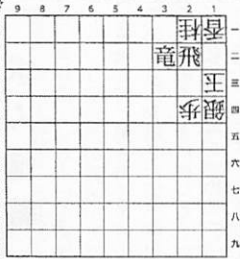
## 求人情報

地域の現金求人状況は、前年度より少し増えている。求人からは「宿舍に入る労働者が少なく、その分はつちよもり早く現金求人を行なっているが、労働者の確保が難しい」といった声を聞く。建設業の就業人口がこの20年で150万人減少し、現在、現役労働者の36%を占めているのは55歳以上の人たちだ。国は「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を業界団体とともに開始している。大阪では万国博覧会や統合型リゾート建設などもあり、若い人を建設業に呼び込むことは緊急の課題だ。国土交通省は「建設業働き方改革加速化プログラム」を実施しており、週休二日の促進やキャリアアップシステムの加入促進、社会保険加入の徹底などが柱になっている。また下請の重層化を防ぐために下請の回数制限も呼びかけられている。2024年度からは、建設業においても罰則を伴った残業時間の上限規制も行なわれる。

忘れてほしいのは、雇用の調整弁とされた日雇労働者を切り捨てる政策にしないことだ。

8月の地域求人数 (速報値)		対前月増減比	対前年同月増減比
現金 (日払い)	14,710	-2.4%	0.9%
契約 (延べ数)	13,958	3.7%	24.5%
高齢者清掃 (ほか)	5,508	4.6%	4.2%

### 森先生の詰り将棋 (三手詰)



答えは裏面に掲載



次回特撮新規登録は10月11日(火)午後1:30~午後3:30です。

コロナ禍で2年間中止が続いていた、たそがれコンサートが9月7日(水)三角公園で開催されました。今回で淀川工科高校吹奏楽部のみなさんによる演奏は30回目となりました。そのため、大阪府知事と西成労働福祉センター代表理事から感謝状を贈呈しました。今月号では、今回から指揮を取るようになった出向井生先生のお話をうかがいました。

## たそコン続けて30回



# ～ここにしかない音楽の原点～

### 初の指揮となりませう

これまでのたそがれコンサートで印象に残っているのは「ふるさと」を演奏した際、涙している方がたくさんいたり、一緒に歌ってもらうことがあったことです。

自分のハーモニカで演奏に加わるというすごい人もいましたね。他のコンサートではあまりないことです。他には「又しぶりやな」と毎年出迎えてくれる顔馴染みの方など、本当にいろいろな人がいました。

これまで20年以上舞台袖でたそがれコンサートを見てきました。会場の空気を分かっていたから、今回どれだけの多くの方に喜んでいただけたのか不安でした。出だしから元気のいい演奏をするように心がけました。

### 立ち止まって聴いてもらいたい

生徒は西成での演奏を経験してないので、過去のセンターだよりの記事や演奏動画を見せました。コンサートの雰囲気を感じてもらい、それを踏まえて練習に臨みました。

観客はお金を払って見に来ているわけではないので、興味がなければ帰るし、このようにして引きつけ、立ち止まって聴いてもらい、喜んでもらえるかを考えることが大事だと伝えました。コンクールの練習の合間の限られた時間で、たくさん練習をしました。このコンサートは他のホールで演奏するのは違い、「うまい」「下手」と素直な声が聞こえてくる。素直に楽しむという音楽の原点がここにあり、他のホールでは味わえないコンサートであると言えます。そのことを生徒たちに伝えました。

### 音楽を楽しんでもらえる感動

バスを降りた直後、路上で喧嘩する人たちの怒鳴り声が聞こえ、生徒はさすがにびびりていました。

演奏が始まったら、観客から「よかったです」「ええぞ」と声があり、純粹に音を楽しんでもらえる経験をすることができて、生徒たちは感動していました。

### 感謝状は丸谷先生へ

私は淀川工科高校の卒業生なんです。丸谷先生に教えてもらっていて、1996年に同校に教員として戻ることになり、その頃からたそがれコンサートに参加しています。

丸谷先生は、淀川のコンサートを聴きに来たわけではない人に、いかに聴いてもらうかに力を注いでいました。そのため、生徒たちのパワーも必要だと考えておられました。また、演奏会の非常によく空気をみんなて共有する、という所に重点を置いていました。観客もきめて、みんなで演奏会をつくっているという考えでした。

感謝状は、丸谷先生の家へ持っていきました。今回無事開催でき、感謝状を受け取ったことを報告しました。丸谷先生もきくと喜んでいてると思っています。



### 今後の抱負

下手な演奏だと、そのことを観客に悟られます。良い演奏会にするため、一生懸命練習して、私たちが命がけです。

私にとって一番大切な舞台なので、レベルを上げてより一層みんなに楽しんでいただけるように、頑張っていきたいと思えます。

これからもよろしくお願ひします。

### 求人情報

9月、斉藤国土交通大臣と建設業4団体トップが建設業の賃金引上げや建設資材高騰対策、働き方改革等の推進等について意見交換を行い「概ね3%の賃金上昇の実現を目指し、全ての関係者が可能な取り組みを進める」という点について官民一体となって取り組んでいくことを再確認した。

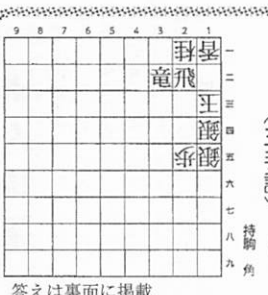
今年も最低賃金が改定され全国平均では96円となり、大阪府は10月1日より31円上がり103円となった。

地域の現金求人は前年同月比で12.6%の減となった。減の要因として求人者からは「建設資材の高騰による新規着工の遅れや、台風の影響が大きい」といった声を聞く。

前述のとおり、建設業を支える地域日雇労働者・登録事業所にも賃金引上げや働き方改革による好影響が早期に反映されるよう取り組んで欲しい。

9月の地域求人人数 (速報値)		対前月増減比	対前年増減比
現金 (日払い)	13,562	-7.8%	-12.6%
契約 (延べ数)	13,273	-4.9%	17.9%
高齢者清掃 (ほか)	5,078	-7.8%	0.1%

### 森先生の詰り将棋 (三手詰)



答えは裏面に掲載

次回特撮新規登録は11月8日(火)午後1:30~午後3:30です。

# 働く人々の声を聞き続けて

1961年  
1991年

西成労働福祉センター創立60年の歩み【その1】

1962(昭和37)

当時はこのような事業をしていました。

- ★移動バスでの職業紹介
- ★日雇失業保険、日雇健康保険加入手続
- ★労災休業補償立替 ★無料宿泊紹介 など

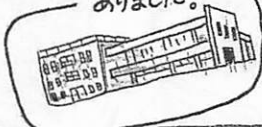


元センター職員 Mさん 80歳



10月 財団法人西成労働福祉センター設立

●当時のセンターは三徳崇徳の夜間シェルターの戸所がありました。



8月 第1次釜ヶ崎暴動発生

10月 大阪府労働部西成分室開設



釜ヶ崎 Hotel New釜ヶ崎

最初にできたセンターは入口も生活道路に直結した利用しやすい構造だった。扉を押して入ると、すぐに受付カウンターがあったけど、労働者は職員の机までやって来て様々な相談を聴いていた。



●あいりん職業・大阪社会医療センター市営住宅が併設された。

10月 あいりん総合センターオープン

1970(昭和45)年

西成に初めて来たのは、万博が開催された1970年6月頃でした。その年の10月にあいりん総合センターがオープンしました。一番驚いたのは、求人車両の大型バスがずらりと横づけされていました。私は、寄場からそれに乗って、堺の臨海工業地帯にある新日鉄、三井東圧、日立造船などの大手企業の現場に昼夜を問わず就労しました。



元日雇労働者 Aさん 80歳

1978(昭和53)

7月 センターだより創刊

当時のセンターだよりは手書きで味があつたよ。あの頃は出張の仕事がたくさんあった。俺は必ず地方の仕事に行く時、飯場のおやじが楽しみにしていたので、いつもセンターだより持って行ったわ。



元日雇労働者 Bさん 73歳

1976(昭和51)

10月 「建設労働者の雇用の改善等に関する法律」施行

- 求人事業所のセンター登録制
- 就労正常化促進通関実施



3月 将棋愛好者のつどい  
6月 紹介窓口での集中公開方式  
9月 たそがれインサート始まる



1981(昭和56)年

★日雇(現金)求人センター発足以来最高に



★バブル経済崩壊

- 早期現金求人数が減少
- 高年齢労働者の年齢制限

次月号へ続く!

1989(平成元年)

1991(平成3)年

森 先生の 詰め将棋 (三手詰)

9	8	7	6	5	4	3	2	1
								香
								王
								三
								四
								五
								六
								七
								八
								九

答えは裏面に掲載

10月の地域求人数		対前月増減比	対前年同月増減比
現金(日払い)	15,273	12.6%	-10.8%
契約(延べ数)	13,273	15.2%	9.6%
高齢者清掃(ほか)	5,272	3.8%	-3.7%

### 求人情報

10月、大阪・関西万博の参加国による「国際企画会議」が開催された。既に始まっている地下鉄延長工事、うめきた2期開発やホテルの新設に加え、この会議では、海外のパビリオン建設も加速するよう要請された。しかし、建設にあたっては、工事車両のルート確保が難しく渋滞の可能性が高いこと、建設資材の高騰で建設費が増大していること、建設業が慢性的な人手不足であることなどの課題が残る。

地域の現金求人は前年同月比で108%の減となった。求人事業所からは年末にかけての仕事は増える見込みだが、人手不足を解消する見込みがないため不安だ」といった声を聞く。

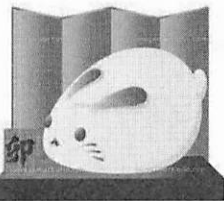
今後、万博に伴う様々な仕事が一時的な雇用につながる可能性はあるが、一方で賃金の引上げが早期に実現しないと新規流入者が増えず、人手不足解消には繋がらないのではないだろうか。

持帰登録は12月から毎日受付になります(2月・3月は除く) 詳しくは紹介窓口へ。

## 時代の変化と共に 60年

### 西成労働福祉センター創立

### 60年の歩み(1992~2022) その2



令和五(二〇二三)年一月  
公益財団法人 西成労働福祉センター  
代表理事 小幡 斉

新年あけましておめでとう！

新型コロナウイルスによる感染拡大は今も続いておりませんが、皆さまには新年も必要な場面でのマスクの着用、手洗い、こまめな換気等感染防止対策の徹底に協力いただきたいと思います。

令和四年度は、創立六〇周年を迎え、この間多くの皆様方に支えられ、日雇労働者をはじめとする職業紹介や就労支援に取り組んでまいりました。

また、昨年は、三年ぶりに淀川工科高校吹奏楽部による「たそがれコンサート」を開催し、三〇回目をむかえ、大阪府と当財団から感謝状を贈呈しました。「来年も来ます」と指揮者であり顧問の出向井先生から心強い言葉をいただいたところです。

今年は、高齡労働者や就労困難な若年者・女性・外国人にも働く機会を提供できるよう求人開拓に力を入れ、多くのみなさまのお力になるよう一層励んでまいります。

今年の干支の「卯」は、うさぎのように跳ね上がるという意味があり、卯年は何かを開始するのに縁起がよく、希望があふれ、景気回復、好転するよい年になると言われています。二〇二五年大阪・関西万博に向け大阪も活性化が見込まれます。

本年も就労が不安定な労働者や地域の皆さまの役に立てるよう、職業紹介や就労相談に取り組んでまいりますので、引き続きご理解と協力をいただきますようお願い申し上げます。

新しい年が皆さまにとりまして素晴らしい年であり、ますます心からお祈り申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

カマヤん ありはら 著



# 現場レポート



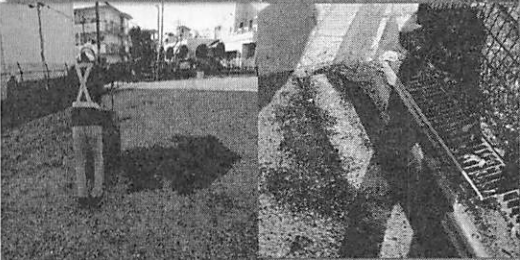
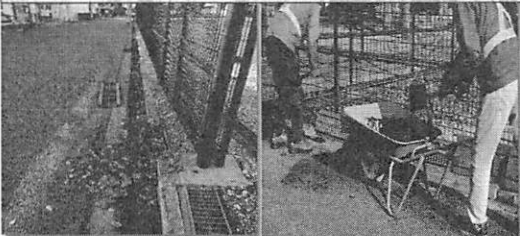
# 特掃 側溝清掃

1月18日(水) 高齢者特別清掃の市有地の現場となった元市民交流センターすみよし北の跡地で取材をしました。



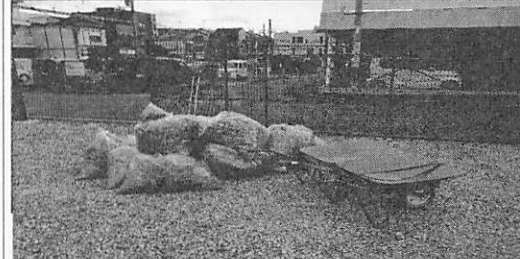
## 作業内容

### 01 側溝の泥土、落ち葉除去



側溝の鉄板を持ち上げ、中の汚泥や枯葉を除去して水はけをよくする。汚泥は敷地内のくぼみまで運搬し地面を平たんにする。

### 02 落ち葉収集



敷地内には隣地の樹木から飛んできた枯葉が、地面いっばいに落ちている。指導員の手によって草刈りも行われる。作業は枯葉と草をほうきで袋に詰める。袋は敷地外に置かれ、後で環境局により回収される。



## 労働者の声



### 綺麗なにしたと実感する瞬間

#### ■「わたし」と特掃

特掃を始めて20年余りになる。年を取っても働けることはありがたい。ここ数年はずっと「市有地」で働いて、いろいろな現場に行っている。海辺の近くの現場では、海からいろんな物が流れてきて、回収するにも手間がかかったわ。

#### ■「やりがい」を感じる瞬間

どの現場でも作業を終えて、帰りしなに見渡すと、自分たちが綺麗にしたという実感が湧いてくる。いろんな作業ができる「市有地」は、本当にやりがいがあるわ。

#### ■特掃登録を考えている方へメッセージ

どの仕事にも当てはまるけど、真面目に取り組める人だったら、特掃の作業はできると思うよ。



### 緊張感を持って働ける

#### ■「わたし」と特掃

特掃で働いていることを誇りに思っている。特に市有地は1日1日の現場が決められており「作業が終わらなかつたら明日続きをしましょう」ができへんから、非常に緊張感を持って働くことができる。



### 指導員からのメッセージ

指導員をしていて感じるのは、特に「市有地」では、始業前に仕事の段取りを説明するだけで、「先輩」たちは自分らで作業の役割を分担して、手際よく仕事してくれています。今日の現場は、年間夏・秋・冬の三回来ています。夏は雑草の草刈りが中心で、秋は落ち葉の回収、冬は側溝に溜まった枯葉を取り除く作業が中心になります。

現場の周辺住民から「そろそろ作業に来てほしい」と連絡が入るそうで、それだけ、地域の皆さんから特掃が必要とされていることはありがたいです。

## 無料結核健診



誰でも健診が受けられます

- 2月7日(火) 13:30~15:30 西成労働福祉センター(特掃登録)
- 2月14日(火) 13:30~15:45 西成労働福祉センター(特掃更新登録)
- 2月21日(火) 13:30~15:45 西成労働福祉センター(特掃更新登録)
- 2月28日(火) 13:30~15:45 西成労働福祉センター(特掃更新登録)

## 詰将棋の解答

▲3四飛成△1二玉▲3二竜まで

初手▲2一飛成は△1四玉、▲3三飛成なら△1四玉で詰まない。いったん▲3四飛成が正解で、△1二玉に▲3二竜までの詰み。

環境整備紹介日	
業務内容:	ゴミ収集 分別作業 および 地域内の不法投棄/テロール 駐輪対策 など
雇用期間:	朝作業班 4日間 昼作業班 6日間 夜間巡回班 3日間
紹介時間:	10時20分
54回目	2月16日(木)
55回目	2月22日(水)
56回目	2月28日(火)
57回目	3月6日(月)
58回目	3月10日(金)
59回目	3月16日(木)

注)3月6日(月)は朝作業班の募集は行いません

次回の住まいの相談会は、2月22日(水) 10:00~11:30に開催します。

佐藤 雄大さん (大阪府) 51歳  
ミケレ ほしなさん(千葉県) 24歳  
飯田 勝彦さん (大阪府) 46歳

## たずね人

・1月20~22日 飛田地区商店街連合による「お地藏さんスタンプラリー」が開催された。

## 釜ヶ崎日誌

芸麻垂閑人



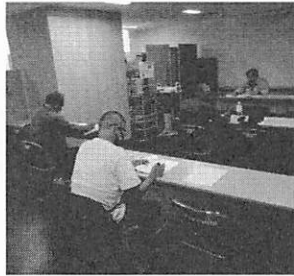
## 投稿

## みなさんに支えてもらい、ここまで来ました センター技能講習を受講して、常用就職しました!!

**受講のきっかけは  
それまでやってきた  
建設現場で大切に  
してきたことがあったから**

Q. センターで清掃体験講習を受講した動機を教えてください。  
A. 長年建設業に従事していて、設備関係の現場で働いていました。その時、現場を清掃することも自分の仕事でした。

しかし、2年程前に体調を崩して入院し、退院後は地域内の施設に入社していました。その頃、施設の職員からセンターで実施している「清掃体験講習」を受けてみないかと声をかけてもらいました。

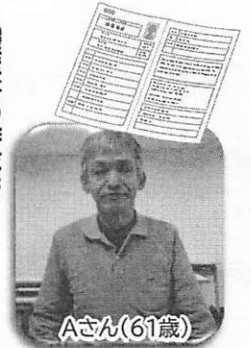


センター内での清掃体験講習風景

**受講してわかった  
清掃する時の「ムネ」**

Q. 講習の感想を教えてください。  
A. ポリッシャーの掛け方やモップの使い方、ガラスの拭き方など講師から丁寧に教えてもらいました。一番心に残っているのは清掃をする時の「こころ構え」でした。

技術的なことは教わりましたが、仕事の「どう思うか」が大切だと思いましたが、仕事に就く時そこを利用する人たちの立場に立って、作業することが大事だということが変わってわかりました。



Aさん(61歳)

**履歴書の作成は  
センターのキャリア  
カウンセリングで**

Q. 受講後の就職活動について教えてください。  
A. センターでキャリアカウンセリングを受けて、カウンセラーに履歴書の書き方を教えてもらいました。

若い頃の履歴は思い出せない部分もありましたが、できるだけ思い出して、数年前の就職先のこともしっかりと書き込み、空白がないように助言してもらいました。

履歴書作成のため2回ほどセンターに行き、集中して作成させてもらいました。  
また同じ頃、地域内にある福祉マンションの清掃作業の求人がセンターにありました。履歴書も作成していたので、すぐに面接に行き、採用が決まりました。

**就職して2ヶ月経った時に  
訪れた思わぬ出来事が  
乗り切れたのは…**

Q. それから現在までの半年間その事業所で継続して働いているのですか。  
A. それが7月から9月まで働き続けてきた矢先に目の疾患がわかり、入院して手術を受けることになりました。

せっかく就職できたのに残念でたまりませんでした。事業所のオーナーに止む無く退職を申し出ました。

しかし、驚いたことにオーナーは「退院するまで待ちます」と言ってくれました。信じられないくらい有難かったです。

1ヶ月後、まだ静養しなければならぬ状態でしたが、無理をして再び仕事に出ようと思いましたが、この施設の職員から「焦らずゆっくり養生しましょう」と言われ、オーナーからも「よくなってから来てもらえばよい」と言ってもらい、本当に幸せでした。



現場で作業をする  
Aさん

**現場で働くうえで  
一番大切にしていること**

Q. 現場で働くうえでのこだわりはありますか。  
A. 週5日、午前中働いています。清掃作業で一番大切にしている所があります。マンションの玄関です。

言わば「顔」の部分ですから、入念に気を入れて仕事をしています。特に玄関ドアのガラス拭きは、できるだけ曇りがないよう何度も拭き掃除をしています。

1階以外のフロアは1日おきに交互にしています。またトイレや風呂の掃除、玄関外の掃き掃除もやっています。そしてとついたら効率的に作業が進むかも考えながら仕事をしています。

**新たな目標に向かって  
これからもこの仕事を  
続けたい**

Q. これからの目標はなんですか。  
A. 施設を出て、アパートで生活をしようという計画を立てています。もちろん今お世話になっているマンションで働き続けることも了解してもらっています。

この間の人生を振り返り、自分には多くの人たちに支えてもらって生きてこれたと思います。病気や転職などいろんな苦労がありました。でもその積み重ねがあったから強くなれたのだと思います。楽しいことばかりでは、成長できなかったと思います。

### Aさんが受講した 「清掃業務体験講習」ってどんなものですか？

「使用機材の基礎知識」や「カーベットのシミ抜き」「窓ガラスの清掃技術」「ポリッシャーを使った屋外実習」など、清掃業での就職を目指す方に向けた実践的な知識や技術を2日間の日程で学びます。



### オーナーに聞きました

**どの場所も手を抜かずがんばってくださっています**

1日3時間ですが、玄関は毎日、各フロアは曜日を決めて、その階にある3か所のトイレ、風呂の掃除にごみ回収、モップかけと、どこも手を抜かず作業をしてもらっています。おそらく、施設の方にも支えてもらい、ここまで頑張ってもらっているのです。うちとしては本当に助かっています。これからも引き続き頑張ってもらいたいと思います。



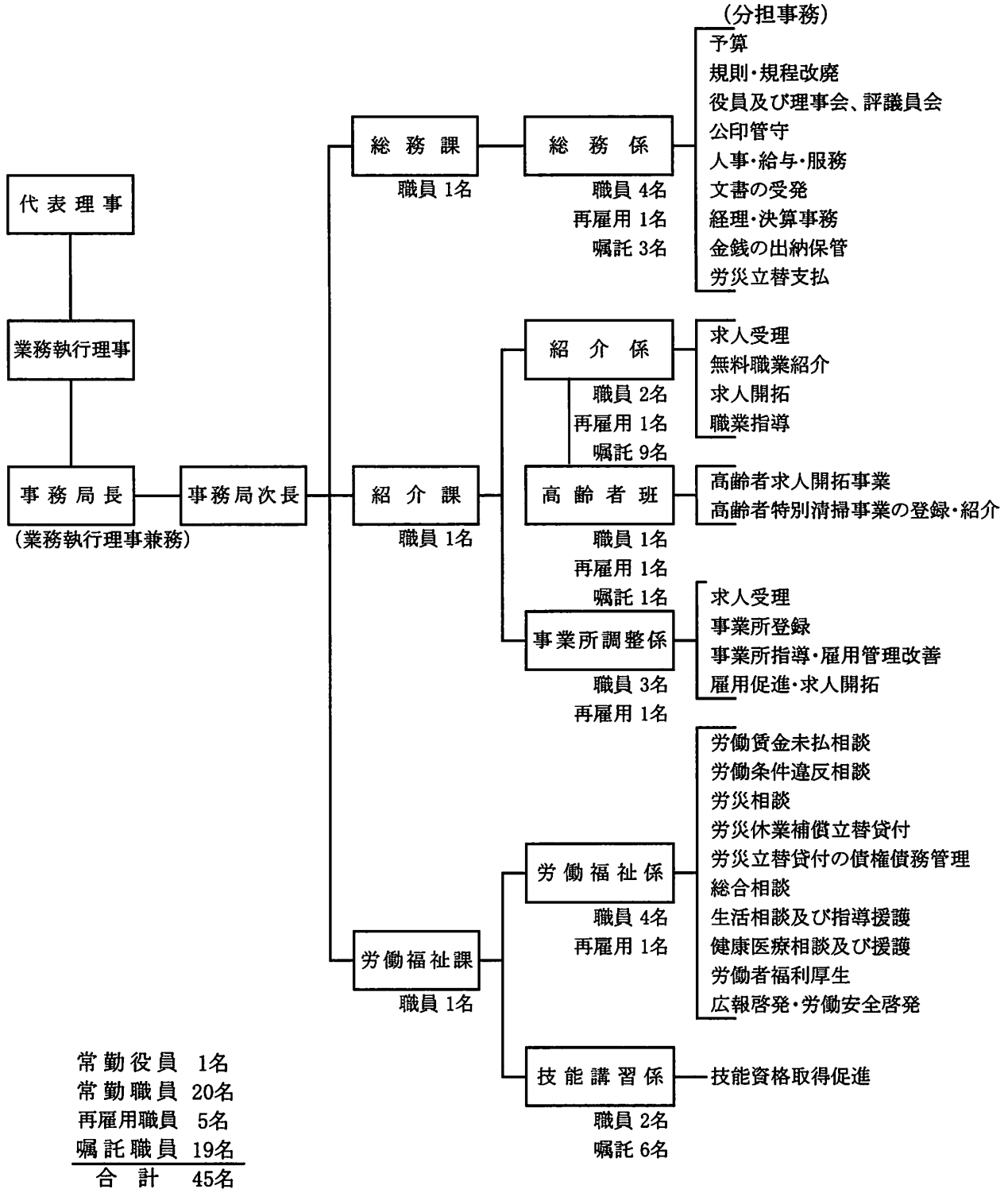
オーナーとAさん





# 事業・組織図

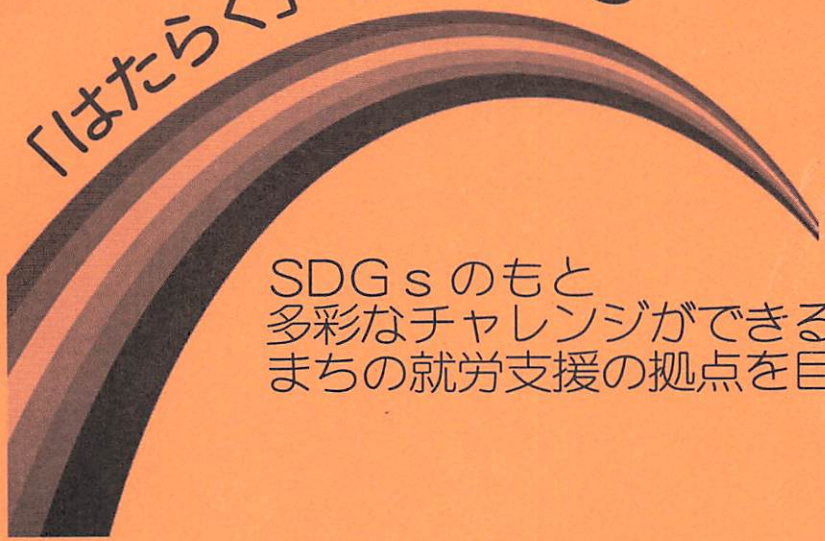
令和4(2022)年4月1日現在



## 沿 革

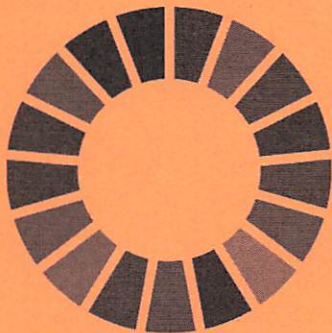
1961 (昭和36) 年 8月 1日	第1次釜ヶ崎暴動
1961 (昭和36) 年 9月 1日	大阪府労働部西成分室開設
1962 (昭和37) 年 9月21日	設立許可 (労働省収職第1320号)
	同日 財団法人西成労働福祉センター設立
1962 (昭和37) 年 9月28日	無料職業紹介事業許可 (労働省収職第1420号)
1962 (昭和37) 年10月 1日	業務を4部制で開始 (分室建物使用)
1963 (昭和38) 年 5月15日	事務所建物完成 (西成区東入船町23)
1963 (昭和38) 年 6月10日	求職の登録制度開始
1964 (昭和39) 年 9月	日雇労働者健康保険加入手続き事務開始
1965 (昭和40) 年 6月	日雇労働者失業保険加入手続き事務開始
1966 (昭和41) 年 4月 1日	労災立替貸付業務開始
1966 (昭和41) 年 6月	「釜ヶ崎」を「あいりん」と呼称
1970 (昭和45) 年 6月25日	寄附行為一部改正 (2条、4条、13条、21条、22条及び附則)
1970 (昭和45) 年10月 1日	あいりん労働福祉センター完成 (事務所移転)
	(西成区西入船町28)
1970 (昭和45) 年12月30日	求職の登録制度廃止
1971 (昭和46) 年 9月 7日	日雇労働者福利厚生措置事業開始 ～2004 (平成16) 年まで
1972 (昭和47) 年 6月28日	第15次釜ヶ崎暴動
1972 (昭和47) 年 8月 1日	大阪府労働部に特別対策室設置
1975 (昭和50) 年 8月	日雇労働者福利厚生措置事業、財団で取扱開始
1976 (昭和51) 年10月 1日	建設労働者の雇用の改善等に関する法律施行
1976 (昭和51) 年11月 1日	事業所登録制度始める
1977 (昭和52) 年11月28日	第1回就労正常化促進 実施
1978 (昭和53) 年 1月30日	「センターだより」創刊
1978 (昭和53) 年 6月12日	事務所内に玉出社会保険事務所窓口開設
1980 (昭和55) 年	「労働者べんちりょう」発行
1981 (昭和56) 年 3月 5日	「将棋愛好者のつどい」開催
1981 (昭和56) 年 6月	窓口紹介、集中公開方式始める
1981 (昭和56) 年 9月 3日	第1回たそがれコンサート開催
1992 (平成 4) 年10月 1日	第23次釜ヶ崎暴動
1993 (平成 5) 年	技能資格取得促進事業開始
1994 (平成 6) 年11月	特別清掃事業実施 (大阪府、大阪市)
2000 (平成12) 年 4月 1日	あいりん地区日雇労働者厚生事業開始
	～2004 (平成16) 年度まで5年間
2001 (平成13) 年 7月 1日	厚生労働省から日雇労働者 (等) 技能講習事業を受託
2001 (平成13) 年11月 1日	寄附行為一部 (4条) 改正
	(大阪府からあいりん労働福祉センターの施設管理等の事業受託)
2008 (平成20) 年 3月	技能講習室を開設
2008 (平成20) 年 6月13日	第24次釜ヶ崎暴動
2013 (平成25) 年 4月 1日	公益財団法人 西成労働福祉センターに移行
2017 (平成29) 年 4月 3日	大阪労働局から雇用管理改善促進事業 (啓発実践コース) を受託
2019 (平成31) 年 3月	南海電鉄高架下仮移転事務所に移転

「はたらく」を支援する



SDGsのもと  
多彩なチャレンジができる  
まちの就労支援の拠点を目指して

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



3 すべての人に  
健康と福祉を

8 働きがいも  
経済成長も

11 住み続けられる  
まちづくりを

公益財団法人 西成労働福祉センター

〒557-0004 大阪市西成区萩之茶屋一丁目3番28号

求人・紹介 06-6632-3200 高齢者 06-6633-7998

労働福祉 06-6641-0296 相談・労災 06-6634-6535

紹介・福祉FAX 06-6634-0297

技能講習 06-6641-0325 技能FAX 06-6641-0320

総務 06-6641-0131 総務FAX 06-6641-0357

URL <http://www.osaka-nrfc.or.jp/>